令和元年度
鳥取県立図書館のすがた

けんりつとしょかん

鳥取県立図書館

目　　次

１　鳥取県立図書館の目指す図書館像（第２次改定版）の概要……１
２　鳥取県立図書館ネットワーク……５
３　組　　織……６
（１）組織機構
（２）職員構成
４　令和元年度（平成３１年度）事業の概要……７
（１）事業計画
（２）講座、講演会の計画一覧
（３）研修会等日程一覧
（４）予算の概要
５　平成３０年度事業実績……１５
（１）利用状況
（２）資料相談
（３）相互貸借・文献複写・統計
（４）研修会・文化事業等実績
（５）ビジネス支援・医療健康情報・法情報に係るタイアップ等事業の実績
（６）講演等の記録
（７）執筆の記録
（８）鳥取県立図書館視察者一覧
（９）見学等実績
（１０）職場体験等実績
（１１）実習等実績
（１２）メディア掲載
（１３）蔵書の状況
６　鳥取県立図書館資料収集方針……４８
７　鳥取県立図書館資料保存方針……５１
８　鳥取県立図書館資料除籍要領……５４
９　県内公共図書館設置状況……５６
１０　沿　　革……５７
（１）旧県立鳥取図書館
（２）鳥取県立図書館建設の経緯
（３）鳥取県立図書館
１１　施設の概要……６２
（１）敷地・建物の概要
（２）配置図
（３）平面図
（４）各室の概要

１　鳥取県立図書館の目指す図書館像（第２次改定版）の概要

今回の第２次改定では、現行の県立図書館のミッションを基本的に継承しつつ、その実現のための活動の柱と、その柱を実現するためのキーワードを再構築しました。また、それらに関するサービス指標を後半部分にアクションプランとしてまとめ、計画期間中ＰＤＣＡサイクルによる進行管理を行い、適宜見直します。

「鳥取県立図書館の目指す図書館像（第２次改定版）」の概要

〈ミッション〉　「県民に役立ち、地域に貢献する図書館」

〈ミッションを実現するための４つの柱〉

【第１の柱】「仕事とくらしに役立つ図書館」

（１） 地域経済の活性化と地域の自立への貢献

〇ビジネス支援サービスの充実　　〇働く気持ち応援サービスの充実

〇県政への貢献　　〇地域活性化への貢献

（２） 豊かなくらしへの貢献

〇医療・健康情報サービスの充実

〇法情報・困りごと支援・くらしの安心に関するサービスの充実

（３）ユニバーサルデザインの視点に立ったサービスの推進

〇あらゆる利用者に対応したサービスの充実

（子育て応援サービス、高齢者サービス、はーとふるサービスなど）

〇多文化サービスの提供

【第２の柱】「人の成長・学びを支える図書館」

（１）子どもの読書推進

〇子どもの読書推進のための環境整備　　〇中学生・高校生の読書推進

〇市町村立図書館と連携した支援

（２）学校図書館への支援

〇学校図書館支援センター　　〇市町村が行う学校図書館支援のサポート

（３）生涯学習への貢献

〇生涯学習としての読書推進　　〇生涯学習の場としての有効利用

〇情報リテラシー向上の支援

（４）居場所としての活用の推進

〇サードプレイスとしての図書館サービス　　〇子どもの居場所づくり

【第３の柱】「鳥取県の文化を育み世界に発信する図書館」

（１）郷土情報の活用・発信

〇郷土資料の収集・保存　〇郷土資料の活用・伝承

（２）地域文化、文字・活字文化の振興

〇出版、書店との連携　〇地方出版文化の振興

（３）環日本海諸国との交流支援と国際交流の推進

〇環日本海諸国への理解促進　〇環日本海諸国との交流促進

〇国際交流ライブラリーの充実

【第４の柱】「知の拠点としての図書館」

（１）デジタルネットワークへの対応

〇デジタルアーカイブの構築　〇国、他機関等との連携

〇Ｗｅｂサービスの強化

（２）情報へのアクセス環境の整備

〇市町村立図書館等との連携・協働　〇アウトリーチ型サービスの推進

〇知へのナビゲーションの充実

（３）人材育成

〇職員育成　〇市町村立図書館職員、読書推進活動関係者等への支援

〈４つの柱を実現するための４つのキーワード〉

〔１〕 ネットワーク ～全県で県立図書館のサービスを利用できる環境整備～

（１）市町村立図書館・学校図書館との連携　（２）物流システムの活用促進

（３）危機管理への対応

〔２〕 専門性 ～図書館が県民の課題解決を支援～

（１）所蔵資料の充実及びサービスの充実　（２）専門機関との連携

（３）進化する情報化への対応

〔３〕 発信力 ～図書館の活用促進を県民に発信～

（１）県民に対する積極的なアプローチ　（２）多様な図書館活用の提案・普及

（３）Ｗｅｂの特性を生かした情報発信

〔４〕 保存と公開 ～情報資料の保存と利活用に向けた取組み～

（１）適切かつ計画的な資料保存等の推進

（２）デジタル化資料の利活用と県民参加　（３）書庫問題への対応

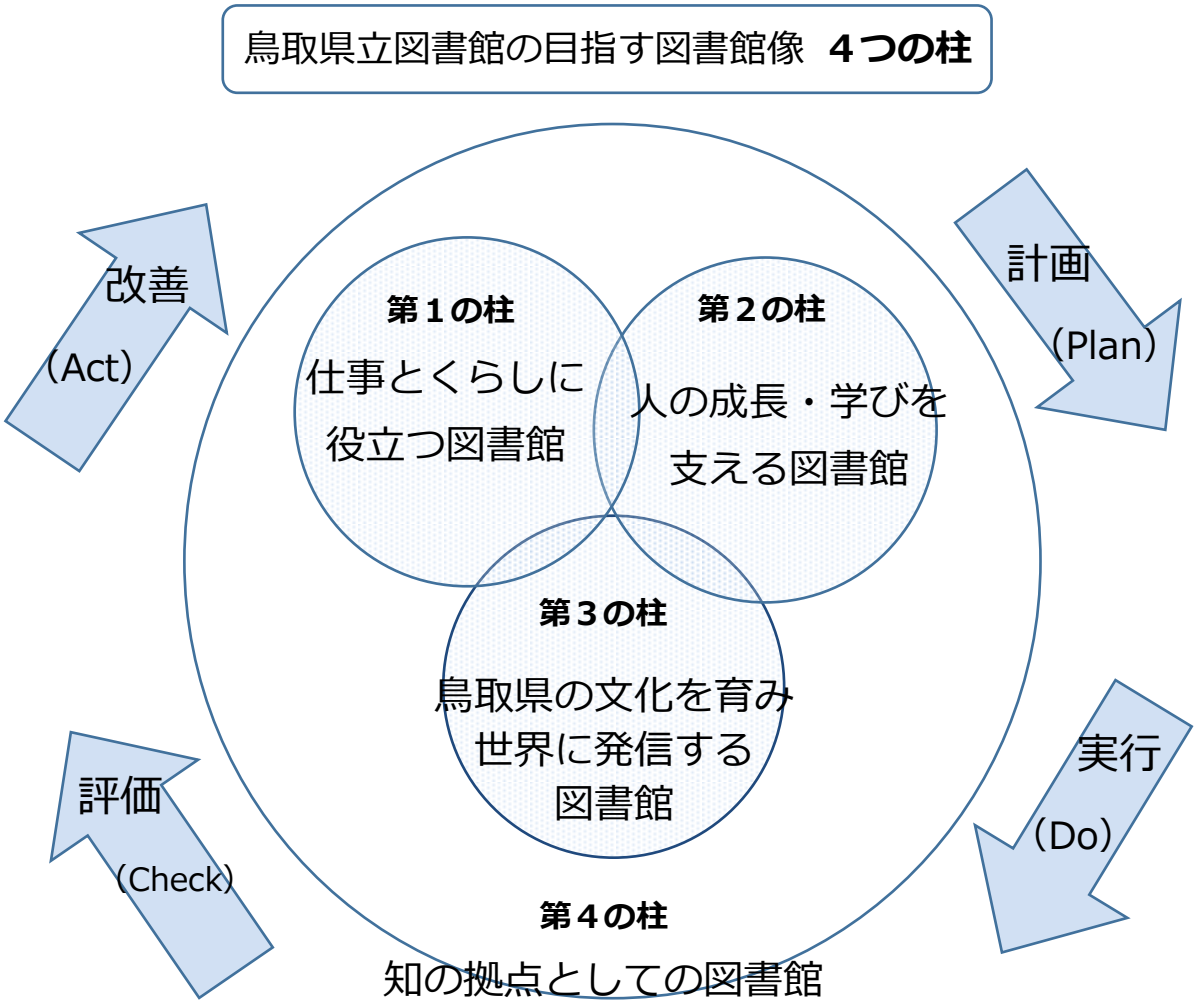
〈計画期間〉　平成３０年度から令和４年度までの５年間とする

〈進行管理〉　この計画に基づく具体的取組みはアクションプランに示し、毎年度ＰＤＣＡサイクルにより進捗を管理するとともに、計画の中間年度(令和２年度)に総合的評価を行い、必要に応じて見直しを図る

「鳥取県立図書館の目指す図書館像」のイメージ図

鳥取県立図書館のミッション

「県民に役立ち、地域に貢献する図書館」



図書館活動を支える**４つのキーワード**

ネットワーク　専 門 性　発 信 力　保存と公開

県民の幸せ、地域の活性化の実現

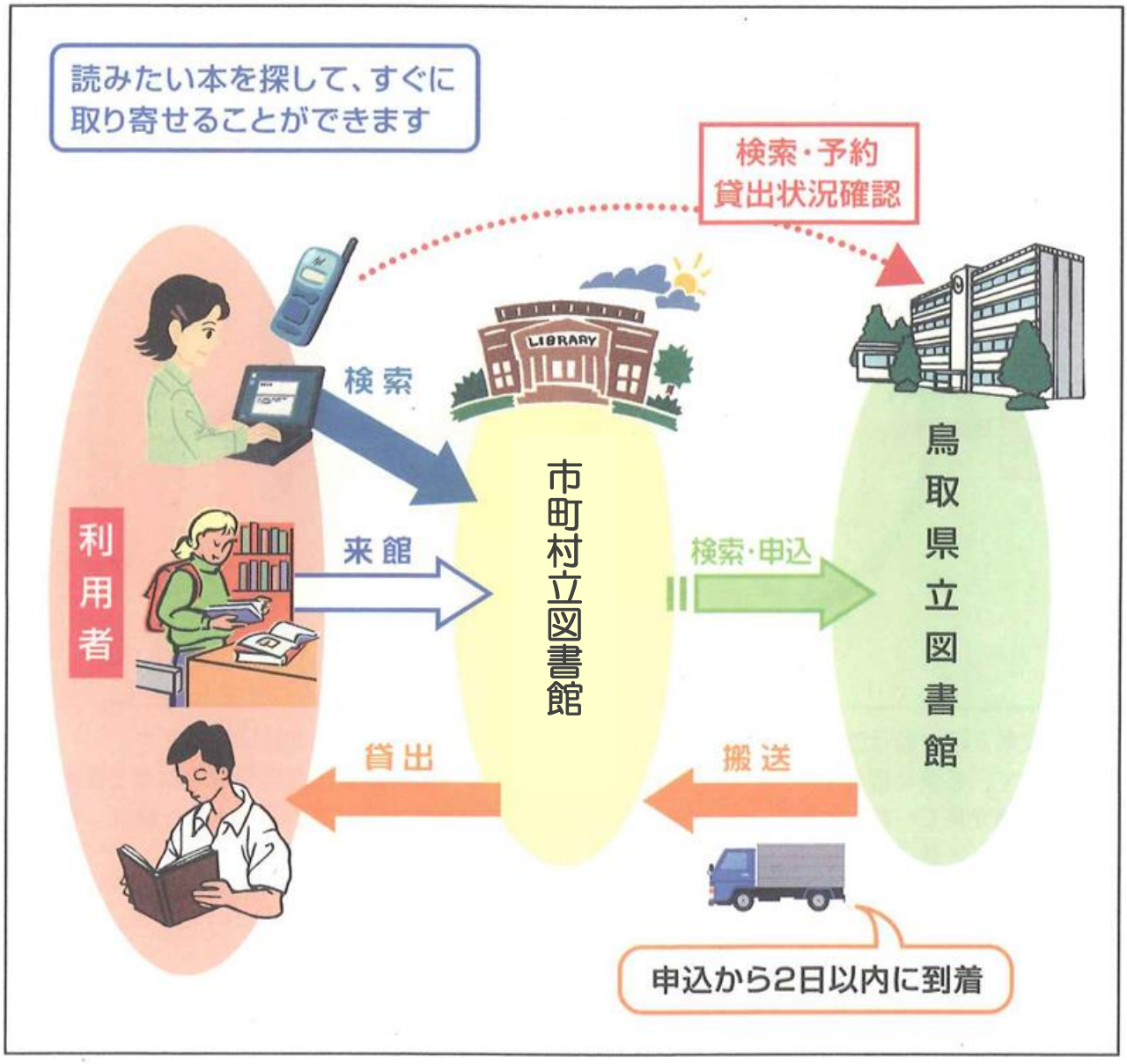
〈進行管理〉

・サービス指標を設け、ホームページ等を活用した積極的な情報公開を行います。
・サービス指標は平成２８年度の数値を基準とし、５年後の具体的な目標値を定めます。
・毎年度の鳥取県立図書館協議会で評価を行い、翌年度の事業展開に反映します。
・計画期間の中間年である令和２年度には、利用者と関係者による総合的な中間評価を行い、必要に応じて内容の見直しを行います。

〈サービス指標〉

項目	指標		平成 28 年度 実績数値	平成 30 年度 最新の実績	令和 4 年度 目標数値	目標数値算出のための想定内容
【第１の柱】 仕事とくらしに役立つ図書館	1	利用者からの資料相談件数	12,923 件	14,526 件	13,500 件	毎年約 100 件 (0.8%)の増
	2	利用者アンケート(満足度調査)の「満足」「やや満足」の比率	―	80%	70%	70%
【第２の柱】 人の成長・学びを支える図書館	3	公共図書館の人口一人当たりの貸出冊数	5.6 冊	5.9 冊	6.1 冊	毎年 0.1 冊の増
	4	ボランティア登録者数	27 人	38 人	37 人	毎年 2 人の増
【第３の柱】 鳥取県の文化を育み世界に発信する図書館	5	県立図書館 HP の「鳥取県の情報」「郷土人物文献データベース」へのアクセス数	14,951 件	17,196 件	16,500 件	毎年約 300 件 (2.0%)の増
	6	環日本海交流室、国際交流ライブラリー資料の貸出数	17,700 冊	18,711 冊	18,700 冊	毎年約 200 冊 (1.1%)の増
【第４の柱】 知の拠点としての図書館	7	横断検索のアクセス件数	84,937 件	75,768 件	90,000 件	毎年約 1,000 件 (1.2%)の増
	8	インターネットによる予約件数	78,138 件	78,949 件	83,000 件	毎年約 1,000 件 (1.3%)の増
【キーワード】 ネットワーク	9	県立図書館から市町村立図書館、学校図書館等への協力貸出冊数	115,631 冊	116,737 冊	120,000 冊	毎年約 1,000 冊 (0.9%)の増
	10	市町村立図書館、学校図書館等からの資料相談件数	204 件	204 件	250 件	毎年約 10 件 (5.0%)の増
【キーワード】 専門性	11	レファレンス事例のインターネット公開件数	26 件	38 件	50 件	毎年約 5 件 (20%)の増
	12	鳥取県立図書館主催の研修会への総参加者数	789 人	697 人	900 人	毎年約 20 人 (2.5%)の増
【キーワード】 発信力	13	県立図書館ホームページのトップページへのアクセス件数	262,533 件	318,284 件	287,000 件	毎年約 5,000 件 (2.0%)の増
	14	県立図書館がメディアで取り上げられた件数	105 件	81 件	130 件	毎年約 5 件 (4.8%)の増
【キーワード】 保存と公開	15	県立図書館 HP でのデジタル化資料へのアクセス数	3,198 件	2,250 件	8,200 件	毎年約 1,000 件 (31%)の増
	16	デジタル化資料の公開点数	89 点	89 点	2,000 点	デジタル化計画に基づいた数

２　鳥取県立図書館ネットワーク

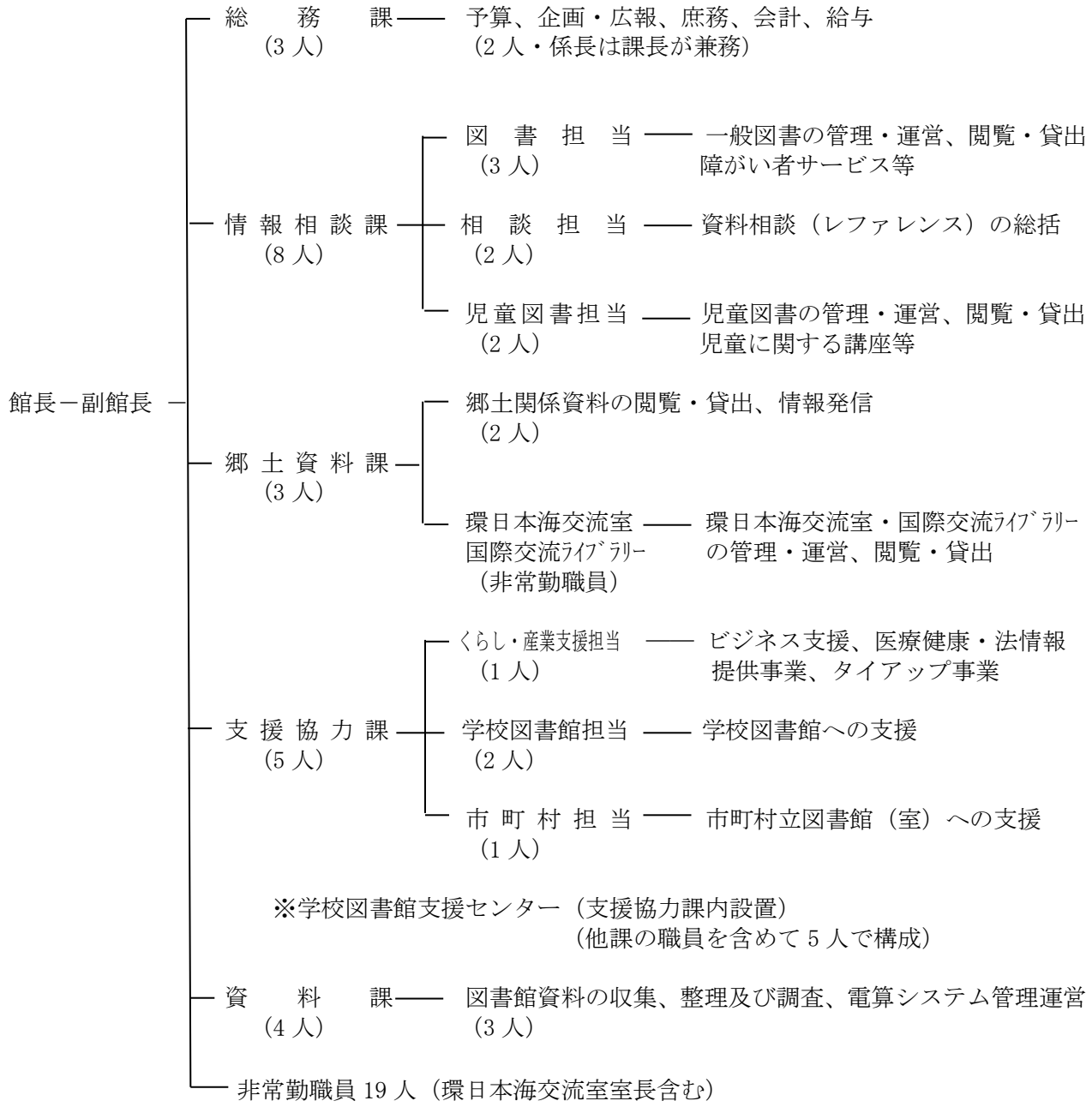


- 県内の各市町村を通して、当館の資料を借りることができます。
- 県立図書館へ直接来館できない方は、県内の各市町村立図書館を通して、当館の資料を借りること、返すことができます。
- 県立図書館のホームページから県立図書館資料の検索・貸出申込を行い、希望する市町村立図書館で受け取ることもできます。
- 詳しくはお近くの図書館でお尋ねください。

3　組　　織

1　組織機構

（平成 31 年 4 月 1 日現在）



2　職員構成

（平成 31 年 4 月 1 日現在）

館長	副館長	課長	係長	一般職員	小計	非常勤職員	計
1(1)	1(0)	5(4)	5(5)	13(9)	25(19)	19(14)	44(33)

（注）（　）は司書資格を有する者で内数

４　令和元年度（平成３１年度）事業の概要

１　事業計画

１　資料の設備充実と提供

（１）図書の購入　　26,790 冊（含む環日本海交流室関係図書　500 冊）
（２）雑誌の購入　　410 種（含む環日本海交流室関係雑誌　32 種）
（３）新聞の購入　　32 種（含む環日本海交流室関係新聞　4 種）
（４）法規（追録）の購入　10 種
（５）貴重資料の複本作製

２　資料相談（レファレンス）業務

（１）資料相談
（２）レファレンス事例データベースの作成・公開
（３）相互貸借及び複写資料の取り寄せ
（４）各種レファレンス資料、データベースの充実と利用啓発

３　文化行事の開催

（１）講座、講演会等の開催（別紙計画一覧のとおり P．10）
（２）館蔵資料等による特別展示（別紙計画一覧のとおり P．11）

４　図書館協力推進事業

（１）市町村立図書館への支援
　①　図書の貸出（リクエスト図書の宅配便による毎日の貸出、展示・調べ学習等に対応するための目的別大量貸出し及びセット貸出）
　②　訪問相談　市町村立図書館への訪問相談
　③　資料相談（レファレンス）支援
　④　県民への図書館利用の普及啓発（図書館利用研修会の実施、図書館見学ツアーの募集）
（２）学校図書館支援について
　①　とっとり学校図書館活用教育推進ビジョンと学校図書館活用教育ハンドブックの普及啓発活動
　②　学校図書館支援センターによる学校図書館支援
　＜高等学校・特別支援学校への支援＞
　①　図書の貸出（リクエスト図書の宅配便による毎日の貸出、展示・調べ学習等に対応するための目的別大量貸出し及びセット貸出）
　②　訪問相談　高等学校・特別支援学校図書館への訪問相談
　③　資料相談（レファレンス）支援
　④　東・中・西部地区に配置された司書主任との連携
　⑤　学校への図書館利用の普及啓発（図書館利用研修会の実施、図書館見学ツアーの募集）
　＜小・中学校図書館への支援＞
　①　講師派遣　市町村教育委員会、市町村立図書館等へ学校図書館支援員を講師派遣
　②　学校図書館コーナーの展示
　③　授業活用見本図書（選定用）セットの整備・貸出

（3）大学、高専、類縁機関（男女共同参画センターよりん彩、人権ひろば21ふらっと、地方独立行政法人鳥取県産業技術センター等）への支援と協力

① 県内すべての大学・高専との相互利用協力の締結（資料の相互利用、資料相談に関わる協力）

② 図書の貸出（リクエスト図書の宅配便による貸出、展示等に対応するための目的別大量貸出）

③ 各機関への図書館利用の普及啓発（図書館利用研修会の実施、図書館見学ツアーの募集）

（4）図書館関係職員の研修（別紙計画一覧P. 12）

市町村立図書館、高等学校図書館、特別支援学校図書館関係職員等に対する研修講座の開催

5 郷土情報発信事業

（1）資料展・講演会の開催

（2）鳥取県の郷土文学者に関する調査研究

（3）鳥取県の郷土文学者に関する資料の収集

（4）郷土情報普及展を市町村図書館・学校図書館等と連携して展示

（5）既刊の「郷土出身文学者シリーズ」の普及啓発

6 子ども読書活動推進事業

（1） 「子どもと本をつなぐ講座」の開催

（2） ストーリーテリング研修講座の開催

（3）実務担当者会等による地域の子ども読書活動推進の支援

（4）新刊児童図書購入による選書支援

7 図書館情報サービス事業

（1）来館者へのサービス

貸出、レファレンス、図書のリクエスト、複写等

（2）電子図書館としての機能整備

① 総合的なデジタル化計画に基づいた資料のデジタル化

② デジタル化環境基盤整備等

③ デジタル化した絵図の公開

④ 郷土人物文献データベースの公開、新規文献情報の登録

⑤ 郷土新聞記事検索サービスの提供

⑥ 利用者用インターネット端末の設置

（3）図書館ボランティア

生涯学習の場、図書館への理解、図書館活動の支援等

（4）障がい者サービス

8 図書館ビジネス支援推進事業

（1）県中西部地域における図書館のビジネス支援サービスの推進

（2）農業分野の情報提供機能強化

（3）ビジネスに役立つ情報・資料の集積と発信

（4）専門機関とのタイアップによるセミナー・講座の開催

（5）スキルアップのための専門分野別研修受講

9 くらしに役立つ図書館推進事業

（1）図書館を活用した「オレンジネットワーク鳥取モデル」推進事業

（２）図書館利用に障がいのある人に配慮した設備の整備
（３）図書館で「すくすく子育て」応援事業
（４）くらしに役立つ情報・資料の集積と発信
（５）各分野の専門機関とのタイアップによる相談会・セミナー・講座等の開催

10　図書館国際交流事業の推進

（１）国際交流ライブラリー・環日本海交流室の運営
（２）中国河北省図書館との交流
（３）図書交換事業（中国、韓国、ロシア）
（４）講演会等の開催
（５）語学・歴史・文化等学習支援事業
　環日本海諸国の絵本の読み聞かせや、教育機関への図書の定期貸出により、学習活動を支援する

11　コンピュータシステムの運営

（１）図書の発注・受入、利用統計及び貸出・返却、検索等
（２）市町村立図書館へのオンラインサービス
（３）鳥取県図書館横断検索システム
（４）県立図書館ホームページ
（５）図書館システムの更新準備

12　行政支援・協力

（１）　県庁内図書室、議会図書室の支援
　①　政策形成に必要な最新情報を県職員へ提供、職員の情報収集・活用の支援等
　②　議員の調査、研究、活動の支援

13　サポートの必要な家庭応援事業

（１）サポートの必要な家庭の現在（いま）を知るための講座の開催
（２）居場所としての図書館について考えるまちなかワークショップの開催
（３）「図書館=居場所！？」キャンペーンの実施
（４）社会参加につながるボランティアの機会の提供

14　デジタル化時代の知の拠点づくり事業

（１）資料のデジタル化の推進
（２）既存のデジタル化資料の公開
（３）デジタルアーカイブシステム構築のための検討
（４）デジタル化計画ネットワーク会議の開催

２　令和元年度（平成３１年度）講座・講演会の計画一覧

１　第２５回鳥取県図書館大会

主催：鳥取県図書館協会　共催：鳥取県立図書館

期日	テーマ	会場
7 月 26 日	人生１００年時代と図書館 ～知の泉、いのちの泉、体験の泉～	とりぎん文化会館 （鳥取市）

２　専門講座

期日	内容	会場
8 月 19 日 ～21 日	学校図書館活用教育普及講座 帝京大学教育学部初等教育学科　教授　鎌田　和宏　氏	県内 3 会場
11 月 26 日 12 月 3 日	子どもと本をつなぐ講座	県内 2 会場

３　講演会・講座

期日	内容	会場
7 月 11 日・ 12 日・17 日	オレンジネットワークとっとりワークショップ	県内 3 会場
7 月 18 日	セカンドライフを楽しむための情報活用講座	県立図書館
12 月 1 日・21 日 1 月 25 日	国際交流ライブラリー講演会	県内 3 会場
11 月 23 日	郷土文化講演会	県立図書館
7 月～12 月	農業者のための図書館活用ミニ講座	県内 3 会場（予定）
～12 月予定	居場所としての図書館について考えるまちなかワークショップ	県内 3 会場（予定）

４　おはなし会ほか　（会場：県立図書館）

期日	行事名・対象	語り手
毎週火曜日	えほんのじかん（赤ちゃんから大人まで）	県立図書館職員
毎週日曜日（第 4 を除く）	おはなし会（4 才から（子どものみ））	県立図書館職員
毎週土曜日	大人も楽しむおはなし会（小学生から大人まで）	県立図書館職員
毎月第 4 日曜日	手話で楽しむおはなし会	県立図書館職員
夏期、冬期等	読みメンのおはなし会	県立図書館職員
春、夏、冬期等	外国語で楽しむえほんのじかん	県立図書館職員
毎月第 4 土曜日	鳥取県に伝わる昔話を聞く会	中嶋　須美子　氏
毎月第 4 木曜日	あたまイキイキ音読教室	県立図書館職員

５　資料展示

期間	展示名
11 月 19 日～12 月 23 日	特別資料展「『とっとり文学の情景』情景を生みだす風景と旅」
3 月（予定）	デジタル化ＰＲ展「鳥取県の近現代の文学者たち」（仮題）

６　相談会事業

期日	相談会名	協力機関
毎月第 2 火曜日	特許等無料相談会	鳥取県知的所有権センター
毎月第 2 日曜日	創業・融資相談会	（株）日本政策金融公庫鳥取支店
毎月第 2 日曜日	起業・経営なんでも相談会	（一社）鳥取県中小企業診断士協会 （公財）鳥取県産業振興機構
4 月 21 日（日） 7 月 21 日（日） 10 月 20 日（日）	就農相談会	（公財）鳥取県農業農村担い手育成機構
毎月第 3 木曜日	ビジネス情報相談会	鳥取県よろず支援拠点
未定	心の健康と暮らしの法律相談会	鳥取県東部福祉保健事務所
毎月第 2 土曜日	行政書士無料相談会	鳥取県行政書士会
毎月第 3 火曜日 (2 月のみ第 4 火曜日)	司法書士無料相談会	鳥取県司法書士会
未定	暮らし、なんでも相談	鳥取県士業団体連絡協議会
4 月 15 日	「法テラスの日」記念無料法律相談会	法テラス鳥取

７　タイアップ事業

期日	講座名	主催・協力機関
毎月第 2・4 土曜日	鳥取大学サイエンスアカデミー	鳥取大学
毎月第 1 土曜日他	鳥取環境大学公開講座	公立鳥取環境大学
7 月 24 日	小学生裁判体験会	鳥取県弁護士会
12 月 14 日	法テラスセミナー	日本司法支援センター鳥取地方事務所

３　令和元年度研修会等日程一覧

１　研修会

講座名	開催回数		内容	講師	会場
図書館業務専門講座	年4回	第１回	接遇	加納 尚樹 氏	県立図書館
		第２回	自由研究応援	県内小学校教諭ほか	県立図書館
		第３回	ウィキペディアタウン	オープンデータ京都実践会	日南町総合文化センター赤碕地域コミュニティセンター
		第４回	図書館友の会	盛 泰子 氏	米子市立図書館
学校図書館司書研修会	年1回	7/30	「学校図書館の可能性を求めて」	茨城県立水戸第二高等学校 司書 勝山 万里子 氏	倉吉総合産業高等学校
図書館職員実務研修会	年1回	4/17	○「図書館の社会的役割・機能は理解されているのか！？」 ○事業説明：「平成 31 年度県立図書館の市町村支援・学校支援について」 ○「本の正しい扱い方と郷土資料の活用法」 ○「資料相談（レファレンス）の基礎知識」　など	県立図書館職員等	県立図書館
医療情報サービス担当者連絡会議	未定		市町村立図書館の医療情報サービス担当者と病院図書室関係者の情報交換	県内図書館関係者 病院図書室関係者	未定
サポートの必要な家庭の現在（いま）を知るための講座	年2回	第１回 9/30	子ども食堂をＯＰＥＮして	金田 成人 氏 小林 好美 氏 池田 幸恵 氏	子ども食堂
		第２回	こども食堂・学習支援団体職員等を講師に招き、経済的に困窮する家庭やひとり親家庭等の「サポートの必要な家庭」の現状について学ぶ	未定	未定

２　令和元年度（平成３１年度）資料搬送車日程表

コース	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
A	3	8	5	3	14	11	9	6	4	8	5	4
	17	22	19	17	28	25	23	20	18	22	19	17
				31								
B	4	9	6	4	1	12	10	7	5	9	6	5
	18	23	20	18	15	26	24	21	19	23	20	18
					29							
C	5	10	7	5	2	13	11	8	6	10	7	6
	19	24	21	19	16	27	25	22	20	24	21	19
					30							
D	10	15	12	10	7	4	2	13	11	15	12	11
	24	29	26	24	21	18	16	27	25	29	26	25
							30					
E	11	16	13	11	8	5	3	14	12	16	13	12
	25	30	27	25	22	19	17	28	26	30	27	26
							31					
F	12	17	14	12	9	6	4	1	13	17	14	13
	26	31	28	26	23	20	18	15	27	31	28	27
								29				

A…鳥取湖陵高校、鳥取商業高校、鳥取大学附属図書館、鳥取緑風高校、湯梨浜高校、町立みささ図書館、倉吉東高校、鳥取県立厚生病院図書室、倉吉市立図書館、鳥取県男女共同参画センターよりん彩、倉吉養護学校、倉吉西高校、倉吉農業高校、倉吉総合産業高校、倉吉北高校、鳥取看護大学・鳥取短期大学付属図書館、白兎養護学校、鳥取養護学校、鳥取県立中央病院図書室、鳥取県立人権ひろば２１ふらっと

B…鳥取敬愛高校、鳥取西高校、鳥取城北高校、湯梨浜町立図書館、北栄町図書館、鳥取中央育英高校、南部町立法勝寺図書館、伯耆町立溝口図書館

C…鳥取市立中央図書館、智頭農林高校、智頭町立智頭図書館、わかさ生涯学習情報館、八頭高校、八頭町立郡家図書館、鳥取県産業技術センター（若葉台）、鳥取環境大学図書館、鳥取工業高校、鳥取聾学校、鳥取盲学校、青翔開智高校、鳥取東高校、岩美町立図書館、岩美高校

D…青谷高校、琴浦町図書館、琴の浦高等特別支援学校、米子白鳳高校、日吉津村図書館、皆生養護学校、鳥取聾学校ひまわり分校、境港総合技術高校、境高校、境港市民図書館

E…米子養護学校、米子松蔭高校、皆生養護学校皆浜分校、米子東高校、米子工業高校、米子北高校、米子北斗高校、米子工業高等専門学校、鳥取大学医学部図書館、米子西高校、米子南高校

F…大山町立図書館、米子市立図書館、米子高校、江府町立図書館、日野高校、日野町図書館、日南町図書館

４　令和元年度（平成３１年度）予算の概要

（単位：千円）

事業名	予算額
デジタル化時代の知の拠点づくり事業	(2,884) 2,785
仕事とくらしに役立つ図書館推進事業	(7,059) 5,758
郷土情報発信事業	(6,848) 7,513
ふるさとの歴史再発見事業	(1,356) 1,299
郷土文学者情報発信事業	(3,703) 55
「文字・活字文化の日」記念事業	(400) 359
地域資料データベース等サービス事業	(1,389) 5,800
人の成長・学びを支える図書館推進事業	(1,296) 631
図書館国際交流事業	(11,673) 9,549
生きる力を育むとっとり学校図書館活用教育普及事業	(997) 990
市町村図書館等協力支援事業	(8,441) 9,391
図書館運営費	(237,898) 265,509
図書館管理運営費	(132,965) 106,162
資料購入整理費	(104,933) 99,598
(臨)特定天井耐震対策工事	(0) 59,749
合　計	(277,096) 302,126

（　　）は、前年度当初予算額

● 資料購入費一覧表（上記の内数）　　（単位：千円）

名	節区分	内容	予算額
環日本海図書館交流事業	備品購入費	環日本海図書購入	(1,895) 1,895
環日本海図書館交流事業	消耗品費	閲覧用資料（新聞・雑誌）購入費	(1,501) 1,501
資料購入整理費	備品購入費	図書購入費	(90,450) 90,450
資料購入整理費	消耗品費	閲覧用資料（新聞・雑誌）購入費	(7,783) 7,783
資料購入整理費	消耗品費	マイクロ資料購入費	(322) 322
合　計			(101,951) 101,951

（　　）は、前年度当初予算額

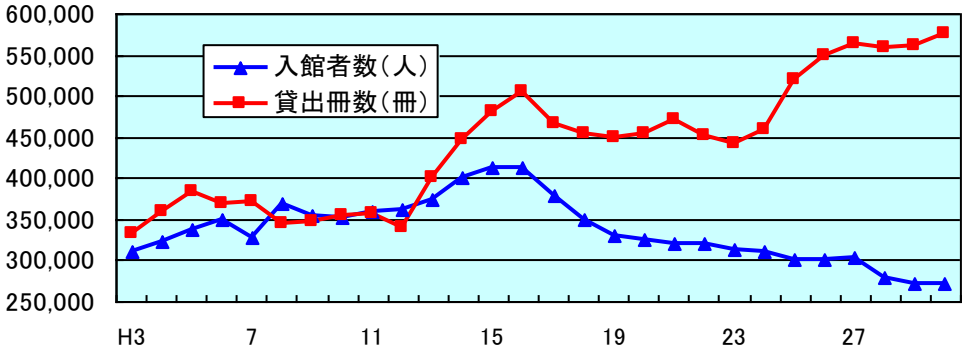
５　平成３０年度事業実績

１　利用状況

区分		平成 30 年度	1 日当たり	平成 29 年度	1 日当たり
開館日数		325 日		326 日	
入館者数		271,301 人	834.8 人	272,654 人	836.4 人
登録者数（登録者数累計）		2,139 人（123,712 人）	6.6 人	2,190 人（121,607 人）	6.7 人
貸出冊数（A＋B＋C＋D＋E＋F＋G）		574,799 冊	1,769 冊	562,217 冊	1,725 冊
個人	貸出人数	148,315 人	456 人	147,652 人	453 人
個人	貸出冊数（A）	458,051 冊	1,409 冊	444,300 冊	1,363 冊
市町村（B）		61,671 冊		59,716 冊	
うちリクエスト（宅配）		（4,048 件）38,563 冊		（4,072 件）41,291 冊	
高等学校（C）		30,205 冊		30,030 冊	
うちリクエスト（宅配）		（2,360 件）18,561 冊		（2,471 件）22,279 冊	
特別支援学校（D）		16,185 冊		14,377 冊	
うちリクエスト（宅配）		（1,364 件） 7,716 冊		（989 件） 8,837 冊	
大学等（E）		4,345 冊		12,881 冊	
うちリクエスト（宅配）		（390 件） 1,356 冊		（405 件） 1,994 冊	
病院等（F）		3,821 冊			
うちリクエスト（宅配）		（27 件） 153 冊			
その他（G）		521 冊		913 冊	
貸出図書の内訳	一般図書	361,295 冊	1111.7 冊	349,397 冊	1071.8 冊
貸出図書の内訳	児童図書	141,384 冊	435.0 冊	142,891 冊	438.3 冊
貸出図書の内訳	うち選定用新刊図書	4,810 冊	14.8 冊	3,001 冊	9.2 冊
貸出図書の内訳	郷土資料	7,083 冊	21.8 冊	7,174 冊	22.0 冊
貸出図書の内訳	協力図書	40,725 冊	125.3 冊	40,434 冊	124.0 冊
貸出図書の内訳	環日図書	18,711 冊	57.6 冊	17,388 冊	53.3 冊
貸出図書の内訳	録音資料	18,496 点	56.9 点	17,005 点	52.2 点
複写枚数		38,073 枚	117.2 枚	48,720 枚	149.4 枚
資料相談件数		14,526 件	44.7 件	13,075 件	40.1 件
映像録音資料コーナー	利用点数	2,320 件	7.1 件	2,035 件	6.2 件
映像録音資料コーナー	ＤＶＤ	1,881 件		1,749 件	
映像録音資料コーナー	ＶＴＲ	13 件		47 件	
映像録音資料コーナー	ＣＤ・カセット	426 件		239 件	

※県外図書館への相互貸借は貸出冊数「その他」に含み、県庁内図書室への貸出は「大学等」に含む。
※「一般図書」の中にデイジーデータ 1,052 点を含む。

● 平成３年度以降の入館者数・貸出冊数等の推移



年度	開館日数（日）	入館者数（人）	貸出冊数（冊）
平成３	279	310,673	331,702
4	276	323,753	358,486
5	278	337,301	383,715
6	274	350,337	368,723
7	276	327,205	370,808
8	278	369,748	344,695
9	279	355,001	346,844
10	275	352,652	353,760
11	277	358,334	357,466
12	271	361,930	339,788
13	316	374,457	399,605
14	336	400,793	447,492
15	327	413,404	481,095
16	319	412,126	505,137
17	321	377,788	465,331
18	324	348,706	455,207
19	326	330,872	449,462
20	324	324,185	454,827
21	324	320,525	470,402
22	323	321,688	452,530
23	325	313,771	442,897
24	325	311,697	458,317
25	325	301,746	519,988
26	326	301,286	548,394
27	326	302,430	564,286
28	325	279,460	557,922
29	326	272,654	562,217
30	325	271,301	574,799
合計	8,606	9,425,823	12,365,895

● **利用者年令別貸出冊数（個人貸出のみ）**

年令別	貸出冊数（冊）	年令別	貸出冊数（冊）
70 歳～	51,869	19～22 歳	8,722
60～69 歳	86,954	16～18 歳	3,879
50～59 歳	63,514	13～15 歳	4,934
40～49 歳	86,684	7～12 歳	26,854
30～39 歳	79,785	～ 6 歳	19,769
23～29 歳	25,087		

● **個人登録者統計（グラフ A）**（単位：人）　　（　）内は割合

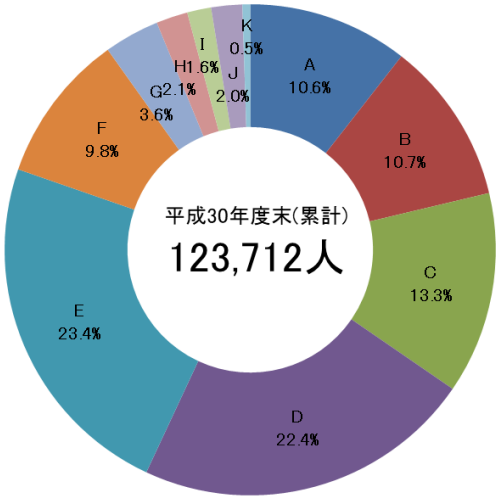
平成 30 年度末累計			
A 70 歳～	13,048（10.6）	G 19～22 歳	4,504（3.6）
B 60～69 歳	13,274（10.7）	H 16～18 歳	2,576（2.1）
C 50～59 歳	16,449（13.3）	I 13～15 歳	1,949（1.6）
D 40～49 歳	27,682（22.4）	J 7～12 歳	2,526（2.0）
E 30～39 歳	28,900（23.4）	K ～ 6 歳	633（0.5）
F 23～29 歳	12,171（ 9.8）		
合計			123,712（100.0）
うち 30 年度新規登録者数			2,139

● **貸出図書内訳（グラフ B）**　（単位：冊）　（　）内は割合

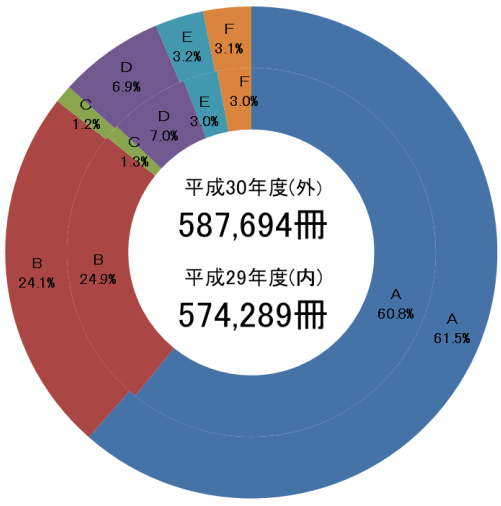
	平成 30 年	平成 29 年
A 一般図書	361,295（61.5）	349,397（60.8）
B 児童図書	141,384（24.1）	142,891（24.9）
C 郷土資料	7,083（1.2）	7,174（ 1.3）
D 協力図書	40,725（6.9）	40,434（ 7.0）
E 環日図書	18,711（3.2）	17,388（ 3.0）
F 映録資料	18,496（3.1）	17,005（ 3.0）
合　　計	587,694（100.0）	574,289（100.0）

※貸出数には、出前図書館等で確保した数を含む。

A 個人登録者統計内訳

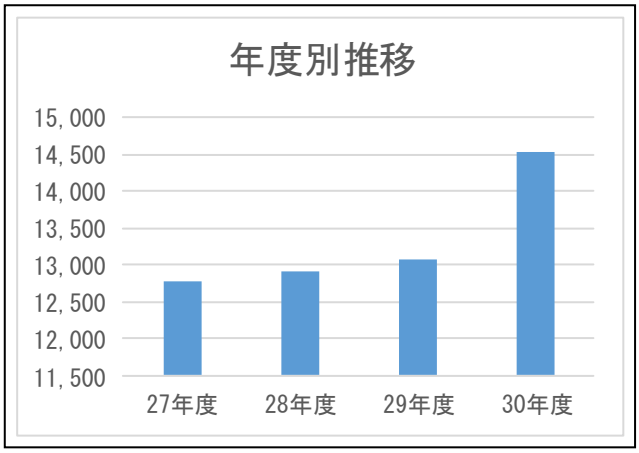


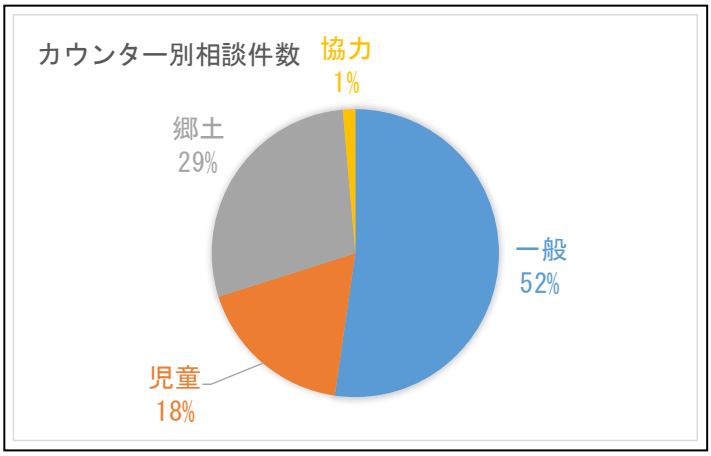
B 貸出図書内訳



2　資料相談

● 相談件数





年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度
件数	12,765	12,923	13,075	14,526

カウンター	一般	児童	郷土	協力	合計
件数	7,596	2,587	4,139	204	14,526

※協力：市町村立図書館及び高等学校図書館等から支援協力課へ寄せられた相談

● 相談の事例

＜法律＞
- 野焼きを規制しているのは法律か条例か。
- 食品表示法の内容について勉強したい。
- 交通事故に遭った。示談の仕方について調べたい。

＜医療・健康関係＞
- 病院で伝えられた血液検査の結果について詳しく知りたい。
- 自閉症の子どもへの接し方について。
- 救急医療の地域間格差について書かれている本はあるか。

＜ビジネス＞
- 価格競争では勝てないという理論はあるか。
- 全国と鳥取県内の鳥害の件数と被害額について知りたい。
- ラッキョウの出荷前の選別方法について。
- 飲食店で出すソースに関して参考になる本。

＜児童＞
- 炭酸水から泡が出るのはなぜか知りたい。
- 昔読んだ絵本を探している。おばあさんが自分のイチゴに色をぬる話だった。
- 卒業する 6 年生へ向けて“旅立ち”をテーマに読み聞かせをする。おすすめの本を教えてほしい。

＜鳥取県関係＞
- 安政期に鳥取藩で田村貞彦が行った改革の内容を知りたい。
- 昭和３９年東京オリンピックの聖火リレーの県内の走者と走行区間を知りたい。
- 伝統行事ホトホトについて知りたい。
- 鳥取市の久松公園にあったラジオ塔について調べている。
- 鳥取県が取り組んでいる「星取県」についてどのようなことをしているのか。

＜その他＞
- 縄文時代はどのように爪を切っていたか。
- チーズの作り方。
- SGDs について詳しく知りたい。

3　相互貸借・文献複写・統計

● 貸出

年度	冊数	うち郷土
平成 30 年度	950	111
平成 29 年度	996	110
平成 28 年度	798	112
平成 27 年度	749	75

※当館資料を他館に貸出した冊数
※環日本海資料室分は郷土に含む

● 都道府県別貸出冊数

年度	中国 4 県					その他	合計
	島根県	岡山県	広島県	山口県	小計		
平成 30 年度	132(6)	107(13)	128(7)	115(3)	482(29)	468(82)	950(111)
平成 29 年度	147(5)	63(4)	105(6)	108(4)	423(19)	573(91)	996(110)
平成 28 年度	119(11)	77(13)	102(6)	124(21)	422(51)	376(61)	798(112)
平成 27 年度	96(2)	80(6)	86(5)	96(7)	358(20)	391(55)	749(75)

※郷土分は(　　)で表示。環日本海資料室分は郷土に含む
※中国 4 県の大学・専門機関等への貸出は、その他に含める

● 借受

年度	冊数
平成 30 年度	707
平成 29 年度	761
平成 28 年度	794
平成 27 年度	888

※他館の資料を借り受けた冊数
※県庁内図書室からの依頼分を含む

● 都道府県別借受冊数

年度	県内	中国 4 県					その他	合計
		島根県	岡山県	広島県	山口県	小計		
平成 30 年度	324(51)	32(2)	91(0)	44(1)	33(0)	200(3)	183(33)	707(87)
平成 29 年度	338(62)	29(3)	78(5)	77(4)	29(0)	213(12)	210(42)	761(116)
平成 28 年度	313(67)	24(0)	83(0)	84(3)	45(0)	236(3)	245(29)	794(99)
平成 27 年度	296(23)	31(0)	68(0)	79(0)	54(0)	232(0)	360(45)	888(68)

※大学・専門機関等からの借受分は(　　)で表示

● 文献複写取り寄せ件数

年度	件数
平成 30 年度	220
平成 29 年度	179
平成 28 年度	143
平成 27 年度	170

※利用者の求めに応じ、文献複写を
　取り寄せた件数

● 文献複写郵送件数

年度	件数(枚数)
平成 30 年度	183(2,525)
平成 29 年度	91(2,316)
平成 28 年度	103(11,627)
平成 27 年度	121(2,166)

※郵送により、館外の利用者に
　文献複写を提供した件数及び枚数

４　研修会・文化事業等実績

１　第２４回鳥取県図書館大会

主催：鳥取県図書館協会　共催：鳥取県立図書館

開催日	内容	会場	参加者
7 月 23 日	テーマ「未来の図書館を考える ～夢いっぱいの図書館づくりをめざして～」 ＜記念講演＞ 「電子書籍と図書館　～読書を取り巻く環境の変化～」 講師：植村 八潮 氏（専修大学文学部 教授） ＜事例発表＞ ・「青翔開智が考える未来の学校図書館 ～インプットからアウトプットの支援を目指して」 織田澤 博樹 氏（青翔開智中学校・高等学校 副校長） ・「鳥取県立図書館が取り組むデジタルアーカイブズ」 佐藤 紘一（県立図書館郷土資料課 学芸員） ・「出版界・書店のデジタル化の動き」 小谷 悦久 氏（鳥取県書店商業組合事務局） ・「子どもたちのそばに本とふれあう環境を ～子ども食堂、学習教室との連携から～」 岡田 美恵子 氏（智頭町立智頭図書館 館長） ＜分科会＞ ・「体験！ビブリオバトル　～本の魅力×初めての出合い～」 中谷 昇 氏（鳥取大学附属図書館 司書） 梅林 一之 氏（江府ビブリオバトル実行委員会 会長） 梅林 徹 氏（江府町総務課 主任） （県内で活躍するバトラーのみなさん） 種 香夏 氏（米子工業高等専門学校） 金子 尚登 氏（鳥取大学附属図書館 資料サービス係長） 神谷 耕太 氏、海野 秀 氏、原田 真由子 氏（公立鳥取環境大学） 谷口 宗一郎 氏（江府町住民課 主任） ・「大山開山１３００年　未来につなぐ大山の昔話・わらべ歌」 酒井 董美 氏（元鳥取短期大学教授） 内田 美恵 氏、竹本 厚子 氏、龍田 美智子 氏（ほうき民話の会） ・「これならできる！授業の ICT 活用 ～図書館と ICT を活用したこれからの学びを考える～」 井嶋 清美 氏（鳥取県教育委員会事務局教育環境課 係長） 甲斐 清 氏（鳥取県教育委員会事務局高等学校課 指導主事） 涌嶋 健詞 氏（鳥取県教育センター 指導主事） ・「豆本ノートとメモ帳を作ろう！（ワークショップ）」 島田 洋子 氏（境港市立上道小学校 学校図書館職員 手づくり絵本作家）	米子市文化ホール	244 名

２　出張！鳥取県立図書館ｉｎイオン鳥取北

開催日	内容	会場
1 月 20 日	・絵本の読み聞かせ ・ロシア語で楽しむえほんのじかん ・出前図書館 ・ビジネス相談会（※要申込） ・仕事に役立つデータベース体験コーナー ・展示・体験（夢を実現しました大賞の漫画の展示、図書館＝居場所ＰＲフォトスポットの設置）	イオンモール鳥取北セントラルコート

３　ビジネス支援関連行事

（１） 農業者のための情報収集セミナー

開催日	内容	会場	参加者
2 月 9 日	・講演「日本一小さい農家の稼ぐコツ～幸せ家族農業のすすめ～」 講師　西田 栄喜 氏（菜園生活 風来 代表） ・情報提供１ 「仕事に役立つ！図書館の活用方法」 県立図書館職員 ・情報提供２ 「目からウロコの情報が満載！農業に役立つルーラル電子図書館＆DVD」 講師　向井 道彦 氏（農山漁村文化協会 中国四国支部 支部長）	倉吉交流プラザ	129 名

（２）農業者のための図書館活用ミニ講座

開催日	内容	会場	参加者
8 月 26 日	・「秋冬野菜の作り方のコツ」 講師　向井 道彦 氏（農山漁村文化協会 中国四国支部 支部長） ・「畑のお悩み、ルーラル電子図書館を使ってお答えします」 県立図書館職員 ・わかさ生涯学習情報館より	わかさ生涯学習情報館	50 名
1 月 18 日	・「春夏野菜の作り方のコツ」 講師　向井 道彦 氏（農山漁村文化協会 中国四国支部 支部長） ・「畑のお悩み、ルーラル電子図書館を使ってお答えします」 県立図書館職員 ・大山町立図書館より	名和公民館	47 名
2 月 3 日	・「春夏野菜の作り方のコツ」 講師　向井 道彦 氏（農山漁村文化協会 中国四国支部 支部長） ・「畑のお悩み、ルーラル電子図書館を使ってお答えします」 県立図書館職員 ・倉吉市立図書館より	倉吉交流プラザ	69 名

4　高齢者サービス関連行事

（1）音読サポーター派遣

開催日	内容	会場	参加者
5 月 26 日	音読教室職員研修会（日吉津村図書館主催） 「音読教室体験と手順等について説明」	ヴィレステひえづ	8 名

（2）あたまイキイキ音読教室

開催日	内容	会場	参加者
毎月第４木曜日	昔話や詩などを声に出して読む	県立図書館	延べ 447 名

（3）高齢者施設との連携

開催日	内容	会場
12 月 19 日・1 月 17 日・2 月 4 日・3 月 6 日	本の貸出、音読教室	鳥取市内の高齢者施設

5　障がい者サービス関連行事

（1）バリアフリー映画上映会

開催日	内容	会場	参加者
2 月 2 日	「もうろうをいきる」	県立図書館	130 名

6　児童サービス関連行事

（1）子どもと本をつなぐ講座

開催日	内容	会場	参加者
11 月 1 日	講義「子どもと楽しむやさしい読みもの〈中級編〉 ～低学年・中学年向けの物語を考える～」 講師　中村 順子 氏（中央大学 非常勤講師）	倉吉体育文化会館	22 名
11 月 2 日		県立図書館	56 名

（2）おはなし会・大人も楽しむおはなし会

開催日	内容	参加者
毎週日曜日 （第 4 を除く）	昔話の語りや絵本の読み聞かせ（４歳以上子どものみ）	延べ 161 名
毎週土曜日	昔話の語りや絵本の読み聞かせ（小学生から大人まで）	延べ 90 名

（3）えほんのじかん

開催日	内容	参加者
毎週火曜日	絵本の読み聞かせやわらべうた・手あそび（赤ちゃんから大人）	延べ 824 名

（4）託児サービス「託児で来（らい）ぶらり」

開催日	内容	参加者
毎週水・金曜日	子ども連れで来館する利用者向け託児サービス	延べ 126 名

（５）手話で楽しむおはなし会

開催日	内容	参加者
毎月第４日曜日	手話通訳つきの絵本の読み聞かせ（赤ちゃんから大人）	延べ 117 名

（６）読みメンのおはなし会

実施回数	参加者
4 回	87 名（子ども 46 名　大人 41 名）

（７）図書館見学等でのおはなし会

実施回数	参加者
1 回	32 名（子ども 30 名　大人 2 名）

（８）夏休み図書館まつり

開催日	内容	参加者
7 月 22 日 8 月 26 日	みんな一緒に！「手話で楽しむおはなし会」	22 名
7 月 26 日 8 月 7 日	図書館には秘密がいっぱい！「図書館たんけん隊」	延べ 41 名
7 月 27 日	「やってみよう！理科遊び～空気と光の科学～」	45 名
8 月 4 日	外国語と日本語で絵本を楽しもう！「外国語で楽しむ　えほんのじかん（ロシア）」	22 名
8 月 5 日	「読みメンのおはなし会」	27 名
8 月 16 日	自由研究お手伝い！「法廷に行ってみよう！小学生裁判傍聴会」	29 名
8 月 17 日	「考古学で遊ぼう！学ぼう！」	25 名

（９）ストーリーテリング研修講座（市町村図書館等対象）

開催日	内容	会場	参加者
7 月 13 日	ストーリーテリングの講義（第 1 回のみ）、実演や意見交換など	ヴィレステひえづ	29 名
9 月 19 日		琴浦町生涯学習センター	22 名
12 月 12 日		県立図書館	20 名

7　図書館関係職員研修会

（1）図書館業務専門講座

開催日	内容	会場	参加者
5 月 24 日	「住民と協働し、成長する図書館のつくり方 ～鯖江市図書館の実践から～」 講師：早苗 忍 氏（鯖江市文化の館 館長）	米子市立 図書館	28 名
11 月 6 日	「図書館サービスにおけるユニバーサルデザイン ～考え方とプロセス（過程）を学ぶ～」 講師：関根 千佳 氏 （同志社大学大学院総合政策科学研究科 客員教授）	米子市立 図書館	26 名
12 月 6 日	「図書館の情報発信を考える ～SNS の効果的な活用に向けて～」 講師：佐藤 翔 氏 （同志社大学准教授、国立国会図書館 非常勤調査員）	鳥取県 中部総合 事務所	34 名
1 月 16 日	「住民の“知りたい！”に応える 調査相談（レファレンス）サービス」 講師：小西 敏章 氏 （大阪市立中央図書館 利用サービス担当係長） ≪データベース講習会≫ ・聞蔵Ⅱビジュアル、ルーラル電子図書館	県立図書館	44 名

（2）図書館業務専門講座＋α

開催日	内容	会場	参加者
6 月 14 日	「データベース活用講座」 講師：県立図書館職員	県立図書館	15 名
1 月 24 日	「なりたい「トショカン」になる！ 自館のイメージを創る広報戦略のススメ」 講師：図書館サービス計画研究所 代表 仁上 幸治 氏	鳥取大学 附属図書館	25 名
3 月 8 日	「図書館を活用した地域情報の発信」 講師：アカデミック・リソース・ガイド株式会社 代表取締役・プロデューサー 岡本 真 氏	倉吉交流 プラザ	11 名

（3）学校図書館司書研修会

開催日	内容	会場	参加者
7 月 31 日	「学び方を学ぶ場　学校図書館にできること」 講師　千代田インターナショナルスクール東京 学校司書 青山 比呂乃 氏	鳥取西 高等学校	26 名
12 月 5 日	「読みたい心に火をつけろ！学校司書のできること」 講師　埼玉県立浦和第一女子高等学校 学校司書 木下 通子 氏	米子東 高等学校	29 名

（４）学校図書館活用教育普及講座

開催日	内容	会場	参加者
8 月 21 日	午前：講義「新学習指導要領と学校図書館～新教育課程で、なぜ学校図書館活用なのか～」(3 日間共通) 午後：講義と演習「主体的・対話的で深い学びを創造する学校図書館～探究的な学習をどう実践するか～」 8 月 21 日（火）22 日（水） 午後：講義と演習「少しの工夫で授業が変わる，子どもが育つ　～学校図書館活用入門～」　8 月 23 日（木） 講師：帝京大学教育学部初等教育学科 教授 鎌田 和宏 氏	智頭中学校 智頭小学校	156 名
8 月 22 日		南部町 天萬庁舎	
8 月 23 日		倉吉交流 プラザ	

（５）図書館職員実務研修会

開催日	内容	会場	参加者
4 月 27 日	新任図書館員を対象とした実務研修会 講師：県立図書館職員等	県立図書館	46 名

（６）市町立図書館・県内学校図書館等への出前研修の実施

開催日	内容	会場	参加者
5 月 17 日	初任者研修（高）　図書館の効果的活用方法	県立図書館	9 名
5 月 13 日	琴浦町図書館職員研修（資料の簡易補修）	琴浦町図書館	14 名
5 月 31 日	初任者研修（小）A　図書館の効果的活用方法	県立図書館	38 名
6 月 7 日	初任者研修（小）B　図書館の効果的活用方法	県立図書館	42 名
6 月 22 日	鳥取市学校司書・司書教諭研修① 「図書館と教室をつなぐ」 「図書館教育全体計画の作成について」	国府町コミュニティーセンター	62 名
6 月 26 日	新任司書教諭研修　学校図書館と司書教諭の役割	倉吉体育文化会館	18 名
6 月 26 日	司書教諭研修（小・特） 学校図書館の活用と司書教諭の果たす役割	倉吉体育文化会館	95 名
6 月 26 日	司書教諭研修（中・高） 学校図書館の活用と司書教諭の果たす役割	倉吉体育文化会館	64 名
6 月 28 日	初任者研修（中）A　図書館の効果的活用方法	県立図書館	19 名
6 月 29 日	鳥取市学校司書・司書教諭研修① 「図書館と教室をつなぐ」 「図書館教育全体計画の作成について」	国府町コミュニティーセンター	60 名
7 月 5 日	初任者研修（中）B　図書館の効果的活用方法	県立図書館	19 名
7 月 25 日	日南町学校図書館活用研修会 「学校図書館の活用・授業プランを作ろう」	日南中学校	26 名
8 月 6 日	大山町立図書館レファレンス研修	名和中学校	10 名

開催日	内容	会場	参加者
9 月 28 日	鳥取市学校司書・司書教諭研修② 「魅力ある図書館づくり」	国府町コミュニティーセンター	34 名
11 月 7 日	八頭郡小学校教育研究会図書館教育部会 「授業研究会　4 年国語」	八東小学校	30 名
11 月 20 日	米子市学校図書館教育研修会 「学校図書館と授業の連携について」	米子市立図書館	54 名
11 月 29 日	日吉津村図書館職員研修（資料の簡易補修）	日吉津村図書館	8 名
12 月 14 日	未来につながる図書館活用 ３年生に卒業後の図書館の使い方や図書館活用の方法について（講義）	智頭農林高等学校	46 名
1 月 9 日	未来につながる図書館活用 ３年生に卒業後の図書館の使い方や図書館活用の方法について（講義）	米子南高等学校	153 名

８　平成３０年度「図書館で知る県民の日キャンペーン「鳥取県高校生クイズ」」

開催日	内容	参加者・人数	入賞
「鳥取県高校生クイズ」	学校図書館資料等を使って、鳥取県に関する問題に回答し、各所属校の学校図書館に応募する。 応募期間　9 月～11 月	参加資格 県内高校生と特別支援学校高等部 応募総数 2,681 名	（１）全問解答コースの応募者の中で正解数が多かった者から抽選で 10 名（図書カード 2,000 円） （２）８問解答コースの応募者の中で全問正解者の中から抽選で 30 名（図書カード 1,000 円） （３）上記当選者以外の応募者から抽選で 50 名（図書カード 500 円）

９　鳥取県ジュニア司書養成講座

開催期間	図書館名	修了人数
7 月 31 日～8 月 2 日	南部町立天萬図書館	3 名
8 月 1 日～8 月 2 日	米子市立図書館	11 名
8 月 1 日～8 月 3 日	県立図書館	5 名
8 月 7 日～8 月 9 日	南部町立法勝寺図書館	1 名
8 月 18 日～8 月 19 日	大山町立図書館	4 名

１０　郷土関連行事

（１）特別展示

開催期間	展示名	入場者
7 月 28 日～8 月 30 日	魅力発見！山陰海岸ジオパーク　―日本海の形成とめぐみ―	477 名
9 月 8 日～10 月 23 日	明治 150 年特別企画展「明治時代の鳥取県　―維新から大正改元までの記録―」	590 名
11 月 9 日～12 月 6 日	活字から見る旧制中等学校スポーツ史	181 名
12 月 14 日～１月 20 日	陸上競技を読む！（鳥取県体育協会設立 100 周年記念）	407 名
1 月 19 日～2 月 3 日	自由律俳人・尾崎放哉のすがた　―デジタル化資料の活用にむけて―　（会場：米子市立図書館）	－
3 月１日～3 月 19 日	わたせのぶあき原画展	620 名

（２）ギャラリー展示

開催期間	展示名	入場者
5 月 1 日～5 月 30 日	鳥取市出身の憲法学者 佐々木惣一生誕 140 年	※
8 月 10 日～8 月 30 日	8 月 11 日は山の日　とっとりの山を楽しもう	※
9 月 12 日～10 月 10 日	障がい福祉の父　糸賀一雄	※
1 月 19 日～2 月 11 日	鳥取駅前の 5 年後・10 年後を考える（主催：鳥取大学）	※
2 月 23 日～2 月 27 日	鳥取県体育協会創立 100 周年記念コンクール展示会（主催：鳥取県体育協会）	※
3 月 22 日～4 月 1 日	とっとり読書絵てがみ・感想文コンクール入賞作品展	※

※印はギャラリー、通路展示のためカウントせず

（３）ミニ展示

開催期間	展示名	入場者
6 月 1 日～6 月 29 日	サクラクレパス生みの親　佐武林蔵	※
7 月 9 日～8 月 30 日	岡野貞一生誕 140 年　岡野貞一と童謡・唱歌のふるさと鳥取	※
9 月 1 日～9 月 29 日	鳥取地震から７５年	※
9 月 21 日～10 月 30 日	写真で魅せる　鳥取県出身の写真家が撮る鳥取	※
12 月 15 日～2 月 11 日	「鳥取県出版文化賞 2018」が決定！	※

※印はコーナー、通路展示のためカウントせず

（４）講演会等

開催日	演題、講師	会場	参加者
8 月 4 日	郷土文化講演会「ユネスコ世界ジオパークが目指すもの～山陰海岸ジオパークの現状と課題～」 講師：柚洞 一央 氏（公立鳥取環境大学環境学部 准教授）	県立図書館	36 名

開催日	演題、講師	会場	参加者
1月10日	ブックイン鳥取 2018　第 31 回地方出版文化功労賞受賞記念講演会 講演１「80 年前、日本のムラはブータンだった」 功労賞受賞者：田中 一彦 氏（ライター、元西日本新聞記者） 講演２「出島　ー時代（とき）と世界を旅するー」 奨励賞受賞者：山口 美由紀 氏（長崎市文化観光部出島復元整備室 専門官・学芸員）	県立図書館	40 名

（５）タイアップ事業

開催日	内容
10月20日 ～ 2月9日	鳥取大学の授業での図書館活用 全学共通科目「デザインプロジェクト」という地域課題をテーマとしたプロジェクト型の授業で、当館職員によるレファレンスの講義及び学生による資料調査を行った。その後、成果をまとめたパネルと使用した資料の展示、プレゼン（発表会）を図書館で開催。
9月、11月	ホスピテイル・プロジェクトとの連携 県民が撮影した８ミリフィルムの映像を収集・保存・活用する「すみおれアーカイブス」と連携し、昭和時代の映像を図書館閲覧室内で上映し、関連する図書を展示。

（６）鳥取県に伝わる昔話を聞く会

開催回数	語り手	会場	参加者
年12回（原則第4土曜日）	中嶋 須美子 氏	県立図書館	延べ142名

１１　環日本海交流室・国際交流ライブラリー関連行事

（１）ギャラリー展示

開催期間	展示名	入場者
3月1日～4月29日	絵本の多読からペーパーバックへ！会話へ！－英語多読をはじめよう！－	※
5月1日～6月13日	外国語絵本を楽しもう	※
6月15日～8月8日	ワールドカップ開催で注目！「ロシアってどんな国？」	※
8月10日～10月10日	気ままにトラベル～世界の国々～	※
10月12日～11月7日	ピーナッツ日本上陸50周年	※
11月9日～12月12日	平成30年度　国際交流ライブラリー講演会　関連図書展示『本でひらこう世界への扉』	※
12月1日～12月27日	中国河北省の伝統工芸　剪紙・年画・皮影芝居～鳥取県立博物館・河北博物院交流20周年記念展～in 図書館	※
12月14日～2月11日	聴いてみよう！ふれてみよう！世界の音楽	※

開催期間	展示名	入場者
2 月 23 日～3 月 30 日	文学は海をこえる	※

※印はギャラリー、通路展示のためカウントせず

（２）ミニ展示

開催期間	展示名	入場者
12 月 3 日～12 月 27 日	鳥取シティバレエとロシア～ウラジオストクバレエの交流～	※

※印はギャラリー、通路展示のためカウントせず

（３）講演会

開催日	内容	会場	参加者
4 月 22 日	「絵本の多読からペーパーバックへ！ 会話へ！」 講師：酒井 邦秀 氏（ＮＰＯ多言語多読 理事長）	倉吉交流プラザ	76 名
12 月 1 日	「ロシア語の魅力」 講師：黒田 龍之助 氏（神田外語大学 特任教授）	米子市立図書館	51 名
12 月 8 日	「中国からの漢字の受容と日本での広がり」 講師：阿辻 哲次 氏（漢字文化研究所 所長）	県立図書館	45 名

（４）外国語で楽しむえほんのじかん

開催日	言語別	会場等	参加者
5 月 12 日	英　語	県立図書館	24 名
8 月 4 日	ロシア	県立図書館	22 名
11 月 24 日	中国語	県立図書館	15 名
1 月 20 日	ロシア語	イオンモール鳥取北	45 名

１２　平成３０年度館内展示一覧

【企画展示】

実施期間	展示名	貸出冊数
3 月 9 日～4 月 29 日	おうちアレコレ新生活	1,756 冊
4 月 1 日～4 月 29 日	世界自閉症啓発デー	111 冊
5 月 1 日～5 月 30 日	GO！GO！行楽！ ～旅も色々・見どころ色々～	641 冊
5 月 1 日～5 月 30 日	５月１０日～１６日は愛鳥週間～バードウォッチングや山歩きはいかがですか～	103 冊
6 月 1 日～6 月 29 日	えほんでＨＡＰＰＹ！パパもじぃじも読みメンになろう！	495 冊
7 月 1 日～8 月 30 日	怖い本 2018 夏	679 冊
7 月 1 日～8 月 30 日	考古学であそぼう！学ぼう！	19 冊
7 月 1 日～8 月 30 日	子どもと一緒に調べてみよう！	1,056 冊
9 月 1 日～9 月 29 日	守ろう動物のいのち　～動物とともに生きる～	9 冊

実施期間	展示名	貸出冊数
9月1日～9月29日	「なつかしのあの頃へ時間旅行～平成の終わりに昭和の終わりを思い出そう～」	153冊
9月1日～9月29日	健康増進普及月間及び食生活改善普及運動トリピーとスーミンの健康教室	35冊
9月1日～9月29日	「9月21日は「世界アルツハイマーデー」～9月は世界アルツハイマー月間～」	73冊
10月1日～10月30日	統計でわかる「とっとり県」	48冊
10月1日～10月30日	秋から始める♪野菜&花づくり	432冊
10月1日～10月30日	鳥取画壇の祖　土方稲嶺　in図書館	29冊
11月1日～11月29日	日本の伝統をたのしむ	44冊
11月1日～11月29日	なつかしの映像	154冊
11月1日～12月5日	まちの居場所について考える	185冊
12月1日～12月10日	人権週間啓発パネル展	1冊
12月1日～1月10日	冬のあったか特集	663冊
1月4日～1月30日	猪突猛進！？亥年生まれのあれこれ	66冊
1月11日～2月11日	鳥取県立図書館のはーとふるサービス	94冊
2月1日～2月27日	三島由紀夫を観る	28冊

【ミニ展示】

実施期間	展示名	貸出冊数
10月1日～10月30日	森のようちえん	38冊
2月23日～3月13日	―追悼―梅原猛	20冊
3月8日～3月30日	祝プリツカー賞・磯崎新さん	9冊
2月1日～3月30日	がんを知る	21冊

【ビジネス展示】

実施期間	展示名	貸出冊数
4月～5月	新しくなった職場や仕事はいかかがですか？	129冊
5月～6月	デザインを見直してにぎわいを生もう！	136冊
7月～8月	暑い夏をのりきるための○○	542冊
9月～10月	起業家に学ぶ、起業に学ぶ	82冊
11月～12月	経済学者ってどんな人たちなんだろう？	102冊
1月～3月	スケジュール管理どうしてますか？	400冊

【ドリームティーンズコーナーでの展示】

実施期間	展示名	貸出冊数
4 月～5 月	春、るるる	393 冊
6 月～7 月	ナツイロ☆サイエンス	430 冊
8 月～10 月	ゆるくたっていいじゃない～ＹＵＲＵＤＯＫＵ　ＰＡＲＴ２～	523 冊
10 月～11 月	スポ根 vs ゆるスポ	248 冊
12 月～1 月	だって冬だモン！	273 冊
2 月～4 月	恋活☆次のデートは図書館で	296 冊
ミニ展示	鳥取中央育英高校の生徒作成ポップ展示	22 冊

【子育て応援コーナーでの展示】

実施期間	展示名	貸出冊数
3 月～4 月	入園・入学おめでとう！	280 冊
4 月～6 月	自然を楽しもう♪	169 冊
6 月～8 月	ドキドキ！？わくわく★こどもの成長	200 冊
8 月～10 月	なにする？どこいく？いっぱいあそぼ！	351 冊
10 月～12 月	芸術ってなんだ？～親子で楽しむ芸術の秋～	262 冊
12 月～3 月	おとうさんおかあさんたちもこんな本よんでたよ	314 冊
3 月～	えほんから広がる外国語の世界	134 冊

【児童図書室】

実施期間	展示名	貸出冊数
3 月～4 月	春がきた！	905 冊
3 月～4 月	おはながさいた	101 冊
4 月～5 月	本が好き図書館が好き	67 冊
4 月～5 月	ほんよも！スタンプラリー	43 冊
5 月	おかあさん　だ～いすき	265 冊
5 月	- 追悼 - ありがとう　かこさとしさん	135 冊
5 月～6 月	歯のはなし	92 冊
6 月	雨となかよし♪	463 冊
6 月～7 月	国際アンデルセン賞受賞！おめでとう角野栄子さん	101 冊
7 月～8 月	夏だ！夏だ！！	1,086 冊
7 月～8 月	ふしぎ？かっこいい！虫の本	261 冊

実施期間	展示名	貸出冊数
7月～8月	夏休みの自由研究・工作	725冊
7月～8月	夏こそ読書(読書コンクール課題図書)	110冊
7月～8月	夏こそ読書(おすすめの本)	35冊
9月	おじいちゃんおばあちゃんだあいすき	68冊
9月～10月	ちいさい秋み～つけた！	957冊
9月～10月	お月さまのおはなし	181冊
10月～11月	スポーツの秋！	68冊
11月	おいしい秋がやってきた！	537冊
11月～12月	いわさきちひろの世界	38冊
12月	みんなだいすきクリスマス	645冊
12月～1月	戌から亥へバトンタッチ	174冊
1月～2月	たのしい冬	839冊
1月～2月	あのこへのおくりもの	218冊
2月～3月	-追悼-　トミー・ウンゲラー	50冊
3月～4月	春がきた	737冊
3月～4月	入学・進級おめでとう！小学生におすすめの本	155冊

５　ビジネス支援・医療健康情報・法情報に係るタイアップ等事業の実績

１　ビジネス支援関連事業

（１）連続講座・相談会

①「起業・経営なんでも相談会」（一社）鳥取県中小企業診断士協会、（公財）鳥取県産業振興機構とのタイアップ

○ 相談者　10 名（毎月第 2 日曜日開催）…②と同一日時・会場開催

②「創業・融資相談会」日本政策金融公庫鳥取支店とのタイアップ

○ 相談者　10 名（毎月第 2 日曜日開催）…①と同一日時・会場開催

③「特許相談会」鳥取県知的所有権センターとのタイアップ

○ 相談者　 4 名（毎月第 2 火曜日開催）

④「就農相談会」（公財）鳥取県農業農村担い手育成機構とのタイアップ

○ 相談者　 6 名（年 3 回開催）

⑤「ビジネス情報相談会」

主催：鳥取県よろず支援拠点、県立図書館、倉吉市立図書館、米子市立図書館

【鳥取会場】　○相談者　 18 名（毎月第 3 木曜日開催）

【倉吉会場】　○相談者　 39 名（毎月第 1・3 水曜日開催）

【米子会場】　○相談者　 7 名（毎月第 3 金曜日開催）

（２）各種セミナー・講座他（タイアップ事業）

開催日	内容	会場	参加者
4 月 25 日	公益財団法人鳥取県産業振興機構支援メニュー説明会（主催：鳥取県産業振興機構）	県立図書館	約 70 名
7 月 21 日	子どものための科学教室 （主催：鳥取県産業技術センター）	鳥取県産業技術センター	約 100 名
8 月 3 日	鳥取県銀行協会研修会 （主催：鳥取県銀行協会）	山陰合同銀行鳥取営業本部	8 名
9 月 6 日	ビジネスマッチング商談会 （主催：鳥取県商工会連合会）	県立図書館	38 名
9 月 9 日	とっとり創業塾 （主催：鳥取商工会議所）	鳥取商工会議所	32 名
12 月 21 日	鳥取県因州和紙フォーラム 平成 30 年度第 2 回鳥取県伝統和紙高度利用研究会 （主催：鳥取県産業技術センター、鳥取県因州和紙協同組合）	県立図書館	約 60 名

（３）パネル・商品展示等

期間	内容	会場
12 月 1 日～1 月 30 日	日本政策金融公庫の教育ローン展示	共通玄関
3 月 1 日～3 月 28 日	第１回とっとりけんせつ魅力発信フォトコンテスト入賞作品巡回写真展	閲覧室奥

２　医療・健康情報関係事業

（１）講演会

・「オレンジネットワークとっとりリレー講演会」

○ 第１走者（県立図書館）　　７月１日　参加者　約 200 名

○ 第２走者（倉吉交流プラザ）９月９日　参加者　93 名

○ 第３走者（米子市立図書館）10 月６日　参加者　53 名

（２）各種セミナー・講座・相談会他（タイアップ事業）

開催日	内容	会場	参加者等
６月 16 日 ９月 29 日	鳥取県立中央病院市民講座	県立図書館	89 名 82 名
６月 21 日	鳥取県看護職員実習指導者養成講習会	鳥取県看護研修センター	22 名
９月１日	不妊に関する勉強会・相談会（県立中央病院）	県立図書館	25 名
10 月 20 日	鳥取赤十字病院本館竣工感謝祭への出前図書館	とりぎん文化会館	62 名（来場者）
10 月 21 日	ＲＵＮ伴２０１８への展示図書貸出	県庁	約 70 名
11 月 17 日	カウンセラーによるこころの相談会（鳥取県労働者福祉協議会）	県立図書館	９件（相談件数）

（３）ミニ展示（タイアップ事業）

実施期間	展示名	貸出冊数
４月	難聴と補聴器の役に立つお話（鳥取県医師会公開健康講座関連）	８冊
５月	心不全パンデミックから、わが身を守ろう（鳥取県医師会公開健康講座関連）	９冊
６月	ぜんそくと上手につき合うために（鳥取県医師会公開健康講座関連）	５冊
７月～8 月	緑内障ってどんな病気？（鳥取県医師会公開健康講座関連）	９冊
９月	あなたにも潜む睡眠障害（鳥取県医師会公開健康講座関連）	９冊
10 月	元気に歩き続けるための変形性股・ひざ関節症講座（鳥取県医師会公開健康講座関連）	６冊
10 月	１０月は「乳がん月間」（県健康政策課）	18 冊
11 月	日本人と糖尿病との切っても切れない深い関係（鳥取県医師会公開健康講座関連）	８冊
12 月	脳卒中の治療と予防（鳥取県医師会公開健康講座関連）	４冊
１月	免疫療法について知っておいてほしい事（鳥取県医師会公開健康講座関連）	４冊
2～3 月	毎日のお通じは快調ですか？（鳥取県医師会公開健康講座関連）	12 冊

３　法律情報関係事業

（１）相談会

①「行政書士無料相談会」鳥取県行政書士会とのタイアップ

○ 月１回開催（12 回開催）　相談数 82 件

②「司法書士無料相談会」鳥取県司法書士会とのタイアップ

○ 月１回開催（12 回開催）　相談件数 102 件

③「法律扶助の日」記念弁護士による無料相談会

相談数6名

（２）各種セミナー・講座他（タイアップ事業）

開催日	テーマ	会場	参加者
7 月 3 日	平成３０年度労働セミナー	県立図書館	35 名
8 月 16 日	自由研究お手伝い！ 「小学生裁判傍聴会 法廷に行ってみよう！」	県立図書館	29 名
11 月 11 日	相続遺言セミナー	県立図書館	48 名

（３）パネル展示（タイアップ事業）

開催期間	テーマ	会場
12 月 1 日～12 月 10 日	平成３０年度人権週間啓発パネル展示	県立図書館
1 月 31 日～2 月 28 日	平成３０年度労働相談Ｑ＆Ａパネル展示	県立図書館

４　サポートの必要な家庭応援事業

（１）「サポートの必要な家庭」の現在（いま）を知るための講座

開催日	テーマ	会場	参加者
6 月 14 日	「ひきこもり者の社会参加と就労支援の現在」 講師：山本 恵子 氏 （ＮＰＯ法人鳥取青少年ピアサポート 代表理事、 とっとりひきこもり生活支援センター 代表）	県立図書館	60 名
2 月 25 日	「こうほうえんにおける学習支援事業の実践」 講師：田山 泰久 氏（こうほうえん 地域総合支援室長）	境港市民保健相談センター	13 名
3 月 28 日	「こども食堂の社会的役割」 講師：岡 武司 氏（こども・らぼ 代表）	八頭町中央公民館	17 名

（２）まちなかの居場所について考えるワークショップ（１１月１８日（日）県立図書館）

ゲストスピーカー：土田 朋水 氏（ビッグイシュー日本 副編集長）

松田 ユリ子 氏（神奈川県立田奈高等学校 学校司書）

綾野 昌幸 氏（伊丹市立図書館ことば蔵 館長）

コーディネーター：成清 仁士 氏（鳥取大学地域価値創造研究教育機構 地域連携ＰＢＬ推進室 准教授）

参加者：60 名

５　大学・各種団体とのタイアップ事業

（１） 鳥取大学サイエンス・アカデミー、鳥取大学公開講座

開催日	テーマ	参加者
4 月 14 日	植物育成に有効な太陽光の成分を増やす農業用蛍光シート	27 名
5 月 12 日	鳥取における民間医療を歴史的に考える	28 名
5 月 26 日	毒をもって毒を制す～ウイルスでがんを治せるか～	43 名
6 月 9 日	カニ殻由来の夢の新素材「キチンナノファイバー」の美容・健康効果	44 名
6 月 23 日	地方創生は文化力で～創造性が地域をつくる	44 名
7 月 28 日	理科好きの子どもたちを育てたい～鳥取大学出前面白実験室」	28 名
8 月 25 日	モンゴルの大自然と人々の暮らし	38 名
9 月 8 日	モンゴルの自然災害・環境汚染と健康	36 名
9 月 22 日	ゴビ砂漠の観測で分かってきた黄砂発生の原因	35 名
1 月 26 日	「にんげん研究会」の冒険：移動するゼミによる居候型サテライト・キャンパス	23 名
2 月 9 日	地域課題プロジェクトを通した学び	35 名
2 月 23 日	レコードからたどる《貝殻節》の歴史―浜村温泉と賀露に着目して―	61 名
3 月 23 日	平成時代のバイオテクノロジーの進歩～新しい医薬品のかたち～	27 名

（会場：県立図書館　開催回数：年 13 回　受講者：延べ 469 名）

（２）鳥取環境大学公開講座

開催日	テーマ	参加者
5 月 5 日	食べるだけがきのこじゃない！？きのこのちからでゴムをリサイクル	29 名
6 月 2 日	インドの歴史に触れてみましょう―ムガル帝国の興隆と衰退	25 名
7 月 21 日	鳥取の植物について考える	29 名
9 月 1 日	高齢化・過疎化時代を支える情報サービス	51 名
12 月 1 日	「森は海の恋人」の理念に基づくあらたな地域社会を目指して	25 名
3 月 2 日	県内市町村産業連関表からみる地域特性と政策	17 名

（会場：県立図書館　開催回数：6 回　受講者：延べ 176 名）

（３）類縁機関

開催日	内容	会場	参加者
7 月 21 日	子どものための科学教室	鳥取県産業技術センター	約 100 名

６　講演等の記録

日時	イベント・講演	会場	参加者
5 月 17 日	ＮＰＯ法人　本の学校　春講座２０１８ 書店人教育講座「鳥取県立図書館の目指すもの」 講師：佐伯 真由佳（情報相談課 司書）	ＮＰＯ法人 本の学校	53 名
5 月 26 日	音読教室職員研修会（日吉津村図書館主催） 「音読教室体験と手順等について説明」 講師：北脇 禎恵（郷土資料課 司書）	ヴィレステ ひえづ	8 名
6 月 9 日	日本財団　研志塾 講師：高橋 真太郎（情報相談課 相談担当係長）	県立図書館	10 名
6 月 17 日	新図書館オープン記念･県立川崎図書館の未来シンポジウム『県立川崎図書館をものづくり・科学人材の育成拠点に』主催：神奈川の県立図書館を考える会 パネリスト：小林 隆志（支援協力課長）	川崎市 エポック なかはら	約 100 名
7 月 2 日・ 17 日	『同志社大学大学院総合政策科学研究科』 「情報サービス研究１」 講師：小林 隆志（支援協力課長）	同志社大学 新町キャンパス	4 名
7 月 19 日・ 20 日	図書館に学ぶ！１ランク上の情報収集講座 講師：三田 祐子（郷土資料課 係長）高橋 真太郎（情報相談課 相談担当係長）、佐伯 真由佳（情報相談課 相談担当 司書）､野間 勤(情報相談課図書担当 司書)	県立図書館	60 名
8 月 3 日	『ビジネス支援等について』 主催：一般社団法人鳥取県銀行協会 講師：小林 隆志（支援協力課長）	山陰合同銀行鳥 取営業本部ビル	10 名
8 月 6 日	『大山町図書館専門業務研修会』 レファレンス・情報検索・著作権 主催：大山町立図書館 講師：小林 隆志（支援協力課長）	名和中学校	10 名
8 月 27 日	宮崎県内公共図書館向け講習会「みんなで音読　音読教室に挑戦！」（宮崎県生涯学習課主催） 講師：中尾 有希子（郷土資料課長）	宮崎県立図書館	75 名
8 月 31 日	『「日本一の読書県」政策研究会』 主催：宮崎県教育委員会 講師：小林 隆志（支援協力課長）	宮崎県庁	約 25 名
9 月 4 日	エコノミックガーデニングおおさか 地域経済コンシェルジュ養成講座 「図書館にみる情報の力」 講師：小林 隆志（支援協力課長）	大阪府立 中之島図書館	30 名
9 月 6 日	気高図書館 15 周記念式典 記念講演『わたしが児童文学作家になるまで～物語と出会うとき』 講師：黒田 志保子	気高総合支所	約 30 名

日時	イベント・講演	会場	参加者
9 月 15 日・16 日	新たな知と方法を生む土日集中セミナー 『図書館×地域づくり 図書館がハブとなり多様な連携を生む～』 主催：一般財団法人地域活性化センター 講師：小林 隆志（支援協力課長）	東京日本橋 クリエイティブ プラザビル	約 40 人
10 月 5 日	平成 30 年度鳥取県社会教育振興大会鳥取県図書館協会実践発表「「音読教室」始めて 6 年！県内に広がる音読の輪」 講師：中尾 有希子（郷土資料課長）	倉吉未来中心	30 名
10 月 12 日	平成 30 年度東海北陸地区公共図書館研究集会兼平成 30 年度岐阜県公共図書館協議会職員研修会 事例発表『営業と連携でつくるビジネス支援図書館～ビジネス支援図書館はこう準備する』 講師：小林 隆志（支援協力課長）	岐阜県図書館	約 80 名
10 月 23 日	平成 30 年度鳥取県高等学校図書館教育研究会中部支部第 3 回研修会『資料相談や授業（支援）に役立つインターネット情報源について』 講師：小林 隆志（支援協力課長）	倉吉東高等学校	約 15 名
10 月 31 日	第 20 回図書館総合展フォーラム パネルディスカッション「医療・健康情報の〝架け橋〟になるために、図書館ができること」でファシリテーターとして登壇 主催：ＮＰＯ法人キャンサーリボンズ 講師：小林 隆志（支援協力課長）	パシフィコ横浜	約 150 名
11 月 18 日	第 44 回東北集会 in 山形『つなぐ図書館、つなぐ人』 主催：図書館問題研究会山形支部 講師：小林 隆志（支援協力課長）	山形県南陽市 むつみ荘	約 40 人
11 月 30 日	平成 30 年度関東・甲信越静地区図書館地区別研修『図書館の内と外から考える次の一歩』にパネリストとして登壇 主催：文部科学省・東京都教育委員会 講師：小林 隆志（支援協力課長）	東京都立 中央図書館	69 名
12 月 14 日	中国･四国地区　図書館＆がん相談支援センター連携ワークショップ「つながる　つなげる　鳥取県の医療・健康情報サービス」 講師：佐伯 真由佳（情報相談課 司書）	広島国際会議場	79 名
1 月 25 日	鳥取大学エクステンション＆アウトリーチ事業 障がいのある子どもたちのための学校図書館利活用推進セミナー 実践発表：松田 啓代（情報相談課長）	倉吉交流プラザ	40 名

日時	イベント・講演	会場	参加者
2 月 1 日	鳥取短期大学特別講義「図書館サービスを考える ～鳥取県立図書館の取組から～」 講師：三田 祐子（郷土資料課 係長）	鳥取短期大学	37 名
2 月 24 日～ 27 日	第 18 回ビジネスライブラリアン講習会 3 回のワークショップと実践事例報告を担当 主催：ビジネス支援図書館推進協議会 講師：小林 隆志（支援協力課長）	東京都港区 機会振興会館	41 名
3 月 3 日	キャンサーリボンズ総会・研修会 事例報告・パネリスト・選書のワークショップを担当 講師：佐伯 真由佳（情報相談課 司書）・小林 隆志 （支援協力課長）	東京都港区 日本精神看護 協会	約 40 名
3 月 10 日	忙しい大人のための図書館活用お仕事応援講演会 『図書館であなたの夢をかなえ、課題を解決する』 主催：高森町教育委員会 講師：小林 隆志（支援協力課長）	長野県高森町 福祉センター	約 40 名

7　執筆の記録

No.	タイトル等	掲載誌等	執筆者
1	図書館は「夢」を実現するところ	こころ Vol.43	小林 隆志
2	人と共にある図書館の未来は明るい	現代思想　１２月号	高橋 真太郎
3	鳥取県を巡る状況から考える災害と図書館	みんなの図書館　１２月号	小林 隆志

8　鳥取県立図書館視察者一覧

月	視察者
4 月	横浜市立中央図書館（１名）
5 月	文藝春秋（１名）、鳥取大学（１名）、鯖江市立図書館（１名）、
6 月	鳥取環境大学（５名）、九州大学（１名）、
7 月	工学院大学附属中高等学校（１名）、図書館総合研究所（３名）、 しゃっぴーツアー（８名）
8 月	
9 月	千葉県生涯学習課（５名）、とりアート実行委員会（２名）
10 月	宮崎県教育庁高校教育課・義務教育課・宮崎県立図書館（３名）
11 月	鳥取環境大学（３７名）、
12 月	鹿児島県立奄美図書館（１名）、信州大学附属図書館（１名）、 専修大学・岐阜女子大学（２名）、

月	視察者
1月	鳥取短期大学（１９名）、鳥取短期大学（２２名）
2月	鳥取信用金庫（2名）、東京都議会議員（4名）、同志社大学大学院（4名）
3月	大阪府立中央図書館（1名）
計	視察件数　２２件、視察者数　１２５名

９　見学等実績

実施日	団体名	参加者数
5月23日	鳥取養護学校中学部	11名
8月17日	倉吉総合産業高等学校	15名
10月8日	国府東小学校	15名
計		41名

１０　職場体験等実績

実施日	事業名	実施団体	日数	参加者数
5月15日～18日	ワクワクひがし	鳥取市立東中学校	4日	2名
6月26日～28日	ワクワク北中	鳥取市立北中学校	3日	2名
9月4日～5日	地域社会体験	鳥取短期大学	2日	2名
9月4日～14日	インターンシップ	鳥取県人事企画課	7日	1名

１１　実習等実績

［受入］

期間	内容	研修場所	日数	人数
3月6日～8日	鳥取大学附属図書館・鳥取県立図書館相互派遣研修	県立図書館	3日	1名

［派遣］

2月6日～8日	鳥取大学附属図書館・鳥取県立図書館相互派遣研修	鳥取大学附属図書館	3日	1名

１２　メディア掲載

１　県立図書館がマスコミに取り上げられた記事

No.	掲載月日	内容（見出し等）	マスコミ名
1	H30.4.18	奥深い浮世絵世界を／県立図書館にコーナー	日本海新聞
2	H30.6.6	農業のデータベース／県内図書館で利用可能に	日本海新聞
3	H30.6.21	農業情報の会員制データベース／２５公立図書館で共同利用開始へ／県立図書館が拡大／端末で閲覧　農家支援強化	山陰中央新報
4	H30.6.27	資料デジタル化へ／２０年度中に公開目指す／県立図書館	日本海新聞
5	H30.6.27	貴重な資料をデータ化／県立図書館　利便性向上に期待	山陰中央新報
6	H30.7.1	農業ＤＢ使える図書館／１７市町村で最新技術や入門知識／ヒマワリ油で商品開発も	読売新聞
7	H30.7.6	認知症の理解深める／鳥取でオレンジネットワークリレー講演会／音読の効用も紹介	日本海新聞
8	H30.8.1	山陰海岸ジオ歴史や課題／県立図書館で企画展	日本海新聞
9	H30.8.3	今どき図書館／子連れ歓迎　交流の場	読売新聞（東京朝刊）
10	H30.8.5	山陰海岸　昔の地図や化石／ジオパーク１０年　県立図書館で資料展	読売新聞
11	H30.8.8	子どもたち司書に認定／仕事体験、試験クリア／県立図書館講座	日本海新聞
12	H30.8.15	「忘れられた人類学者」受賞　地方出版文化功労賞／鳥取県	朝日新聞
13	H30.8.17	児童　法服で裁判官気分／鳥取で法廷見学会	読売新聞
14	H30.8.18	有罪か無罪か／県立図書館で子どもが模擬裁判	日本海新聞
15	H30.8.26	毒リンゴ　食べさせたのは？／県弁護士会・県立図書館／「白雪姫」題材に裁判体験会	朝日新聞
16	H30.8.30	各機関データ横断的に活用／県立図書館などデジタル化会議	日本海新聞
17	H30.9.2	鳥取大地震から７５年／当時の状況を回顧／県立図書館　写真や体験記展示	毎日新聞
18	H30.9.19	鳥取地震　防災に生かして／県立図書館　７５年の節目で企画展	山陰中央新報
19	H30.9.19	糸賀一雄没後５０年　企画展で功績に光／鳥取　ゆかりの品６０点展示	山陰中央新報

No.	掲載月日	内容（見出し等）	マスコミ名
20	H30.9.26	海潮音	日本海新聞
21	H30.10.30	１０士業団体が連携し相談会／身近な問題に対応	日本海新聞
22	H30.11.1	誰でも安心して訪れて／「図書館＝居場所」をＰＲ／県内図書館 キャンペーングッズ配布	日本海新聞
23	H30.11.14	歌舞伎公演控え 関連書籍ずらり／鳥取県立図書館	日本海新聞
24	H30.11.22	旧制中学のスポーツ史／県立図書館 新聞記事など紹介	読売新聞
25	H30.11.23	“第３の居場所”に／鳥取でワークショップ／市民ら６０人 図書館の在り方探る	日本海新聞
26	H30.11.23	懐かしく新鮮な「鳥取」／県立図書館で映像上映	読売新聞
27	H30.12.9	諦めず、自分信じて／ポップコン受賞中学生ら／夢や読書語り合う	日本海新聞
28	H31.1.9	書籍と資料で陸上“読む”／県立図書館 県体協設立100周年企画展	毎日新聞
29	H31.1.12	社会人の学び直しサポート／県立図書館が教科書貸し出し	日本海新聞
30	H31.1.14	学生と地域の将来像を考える	日本海新聞
31	H31.1.18	山下佐知子さん使用シューズも／鳥取、県体協企画展	日本海新聞
32	H31.1.18	イオン鳥取北に出張／県立図書館、読み聞かせも	日本海新聞
33	H31.1.21	買い物客ら読書楽しむ／イオン鳥取北で出張図書館	読売新聞
34	H31.1.25	くっきりデジタル化「尾崎放哉展」／米子市立図書館／原資料と対比し鑑賞も	山陰中央新報
35	H31.1.26	図書館 丸ごと出張／多彩な本の魅力に触れる	日本海新聞
36	H31.2.5	南陀楼さん 鳥取県立図書館で講演／本通じたまちづくり紹介	山陰中央新報
37	H31.3.8	独創的 わたせさん原画／鳥取 県立図書館、１９日まで	読売新聞
38	H31.3.9	鮮やか色使い 原画展／県立図書館、わたせのぶあきさん絵本	朝日新聞
39	H31.3.20	たたら、安綱 忠実後世に／日南・阿毘縁むらづくり協／誘客へ解説看板設置	日本海新聞

２　「出会いの広場」（日本海新聞）掲載（県立図書館が担当したもの以外も含む）

No.	掲載月日	内容（見出し等）	執筆担当者
1	H30.4.3	新年度に利用者登録を	岩崎 武史
2	H30.4.10	楽しく「英語多読」22日、倉吉で　講演会	北脇 禎恵
3	H30.4.24	図書館で無料相談会開催　困りごと解決に活用を	岩崎 武史
4	H30.5.8	図書館振興と読書推進を！県協会入会と会員継続のお願い	岩崎 武史
5	H30.5.15	佐々木惣一の功績を展示	三田 祐子
6	H30.5.22	青空の下で絵本を読もう	岩崎 武史
7	H30.5.29	農業分野の情報収集に	岩崎 武史
8	H30.6.12	漂流朝鮮人之図と高嶺の舟の出合い	(美術展企画キュレーター)
9	H30.6.19	オレンジネットワークとっとりリレー講演会　認知症にやさしい社会に	佐伯 真由佳
10	H30.6.26	鳥大で毛利彰原画展	(鳥取大学図書館)
11	H30.7.3	就農相談会を開催	(鳥取県農業農村担い手育成機構)
12	H30.7.10	「未来の図書館を考える」第24回鳥取県図書館大会　23日・米子	(米子市立図書館)
13	H30.7.17	ジオパークの魅力を展示	佐藤 紘一
14	H30.7.31	自由研究もバッチリ！　子どもたち集まれ	岩崎 武史
15	H30.8.7	相互貸借で資料提供	岩崎 武史
16	H30.8.14	26日に野菜づくり講座　わかさ生涯学習情報館	岩崎 武史
17	H30.8.21	利用者の時とは異なる姿　県ジュニア司書養成講座を開催	高橋 孝子
18	H30.9.4	倉吉・9日　認知症予防講演会を開催	松田 啓代
19	H30.9.11	郷土の魅力、わかるかな　高校生クイズ実施	生田 優子

No.	掲載月日	内容（見出し等）	執筆担当者
20	H30.10.2	気軽に相談を　鳥取県立図書館で14日　10士業の専門家一堂に	（鳥取県中小企業診断士協会）
21	H30.11.6	居場所としての図書館について考える	徳永 ともな
22	H30.11.27	広がるビブリオバトル　来月、鳥取で高校生県大会	（鳥取大学図書館）
23	H30.12.4	図書館で創業・経営の無料相談ができます	（鳥取県中小企業診断士協会）
24	H30.12.18	資料展「陸上競技を読む！」	（鳥取県体育協会）
25	H31.1.8	野菜づくりのコツを学ぼう　大山町・倉吉市でミニ講座	岩崎 武史
26	H31.1.15	だれでも楽しめる上映会　映画「もうろうをいきる」来月／鳥取	花房 睦美
27	H31.1.22	「デジタル化推進事業」の資料展	佐藤 紘一
28	H31.1.29	農業者のための情報収集セミナー	岩崎 武史
29	H31.2.19	図書館で調べる！～便利に、素早く、より深く～	佐伯 真由佳
30	H31.2.26	図書館でつかむ農業のヒント　わかさ生涯学習情報館で来月９日、野菜づくり講座	（わかさ生涯学習情報館）
31	H31.3.5	「わたせのぶあき原画展」19日まで	中尾 有希子
32	H31.3.12	相互派遣研修で貴重な経験　県立図書館から北栄町図書館へ	福市 信
33	H31.3.19	互いの強み生かし連携　鳥大附属図書館と県立図書館職員相互派遣研修	（鳥取大学図書館）
34	H31.3.26	県立図書館での研修から	野田 知枝

３　県立図書館を取材した番組企画等

No.	放映・放送月日	内容（見出し等）	マスコミ名
1	H30.8.4	【ピカイチ】商品の販路開拓を支援	ＮＣＮ
2	H31.3.6	わたせのぶあき原画展	ＮＣＮ
3	H31.3.7	わたせのぶあき原画展	ＮＨＫ
4	H31.3.29	every 日本海「1990 年の開館当初の映像と現在の館長へのインタビュー」	日本海テレビ

４　県・教育委員会等の広報誌、ＨＰ等

No.	掲載月日	内容（見出し等）	マスコミ名
1	H30.4	国際交流ライブラリー講演会	とっとり県政だより（４月号）
2	H30.5	デジタル化時代の知の拠点事業	とっとり夢ひろば！９２号
3	H30.6	県民に役立ち、地域に貢献～知の基盤・県立図書館～	とっとり県政だより（６月号）
4	H30.7	夏休み図書館まつり	とっとり夢ひろば！９３号

１２　蔵書の状況

１　平成３０年度増加冊数等

分類等		前年度末冊数	購入	寄贈	生産その他	除籍	計	年度末冊数
一般図書(含環日本海交流室)	0 総記	39,529	944	23	3	△ 382	588	40,117
	1 哲学	41,498	939	12	1	△ 441	511	42,009
	2 歴史	87,898	1,844	49	△ 6	△ 959	928	88,826
	3 社会科学	189,947	6,377	192	2	△ 982	5,589	195,536
	4 自然科学	69,875	2,865	31	2	△ 569	2,329	72,204
	5 工学	70,072	2,762	67	0	△ 1,251	1,578	71,650
	6 産業	45,274	1,449	70	0	△ 244	1,275	46,549
	7 芸術	67,468	2,309	161	1	△ 510	1,961	69,429
	8 語学	17,709	750	5	1	△ 199	557	18,266
	9 文学	144,937	2,137	38	16	△ 779	1,412	146,349
	10 その他	3,108	53	0	△ 6	△ 4	43	3,151
	計	777,315	22,429	648	14	△ 6,320	16,771	794,086
郷土・県人資料		141,586	545	1,815	79	△ 17	2,422	144,008
児童図書		117,450	3,134	63	180	△ 272	3,105	120,555
協力用図書		83,215	1,156	19	△ 172	△ 5,557	△ 4,554	78,661
点字図書		4,952	7	1	0	0	8	4,960
特設文庫		2,430	0	0	0	0	0	2,430
特殊資料		1,524	1	38	0	0	39	1,563
映像録音資料		11,400	115	4	0	△ 8	111	11,511
その他		1,668	15	1	0	0	16	1,684
合計		1,141,540	27,402	2,589	101	△ 12,174	17,918	1,159,458

○　映像録音資料内訳

CD	LD	VTR	カセットテープ	DVD	計
6,924	929	1,384	434	1,840	11,511

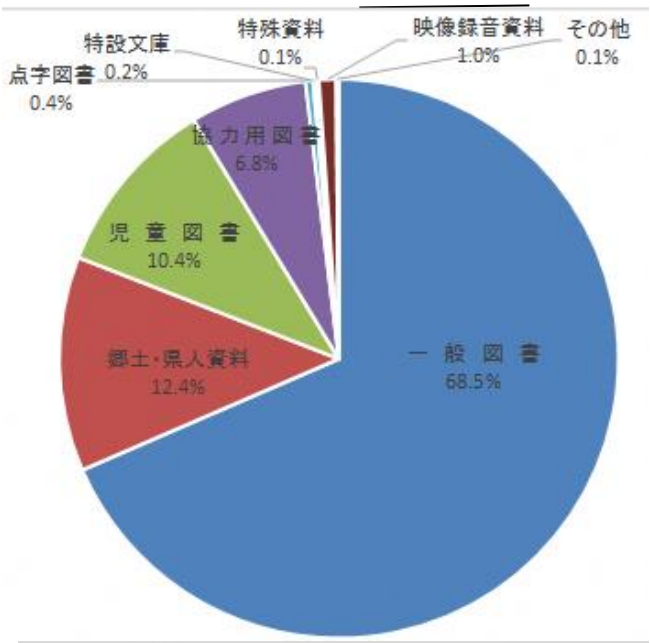
○　環日本海交流室資料内訳

	前年度末冊数	平成30年度					年度末冊数
		購入	寄贈	その他	除籍	計	
中国語	6,861	34	3		△27	10	6,871
ハングル	6,190	0	0		△77	△ 77	6,113
ロシア語	4,143	51	37		△3	85	4,228
モンゴル	34	0	0			0	34
英語	119	0	0		△3	△ 3	116
日本語	9,868	374	2		△143	233	10,101
計	27,215	459	42		△253	248	27,463

年度末全資料数

（単位：冊）

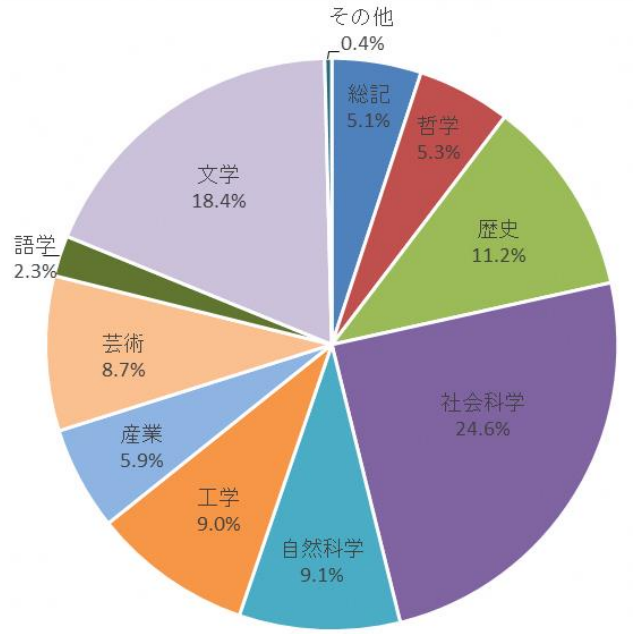
一　般　図　書	794,086	68.5%
郷土・県人資料	144,008	12.4%
児　童　図　書	120,555	10.4%
協力用図書	78,661	6.8%
点　字　図　書	4,960	0.4%
特　設　文　庫	2,430	0.2%
特　殊　資　料	1,563	0.1%
映像録音資料	11,511	1.0%
そ　の　他	1,684	0.1%
合　計	1,159,458	100.0%



年度末一般図書資料数

（単位：冊）

総　記	40,117	5.1%
哲　学	42,009	5.3%
歴　史	88,826	11.2%
社会科学	195,536	24.6%
自然科学	72,204	9.1%
工　学	71,650	9.0%
産　業	46,549	5.9%
芸　術	69,429	8.7%
語　学	18,266	2.3%
文　学	146,349	18.4%
そ　の　他	3,151	0.4%
合　計	794,086	100.0%



2　新聞、官・公報（主なもの）

名　称		保存期間	名　称		保存期間
朝日新聞	本　紙	昭和55. 1～	鳥取新報	本　紙	明治30～昭和14
	縮刷版	明治21. 7～	因伯時報	本　紙	明治43～昭和14
	鳥取版	昭和26～61	日本海新聞	本　紙	昭和14～
毎日新聞	本　紙	昭和55. 1～	山陰中央新報	本　紙	昭和48～
読売新聞	本　紙	昭和55. 1～		縮刷版	昭和48～54
	鳥取版	昭和28～61	官　報		明治41～
日本経済新聞	本　紙	平成29. 1～		復刻版	明治16. 7～40. 12
	縮刷版	昭和63. 1～	県公報		昭和4～
産経新聞	本　紙	昭和55～	衆議院・参議院会議録		明治23～

6　鳥取県立図書館資料収集方針

（目的）

第１条　この方針は、鳥取県立図書館（以下「県立図書館」という。）における図書館資料の適正かつ有効な収集を図るため、必要な事項を定めることを目的とする。

（収集の基本方針）

第２条　県立図書館が収集する資料は、図書館法(昭和２５年法律第１１３号)第３条第１号に規定する図書館資料とし、その種別は次条各号のとおりとする。

２　資料収集に当たっては、図書館法、図書館の自由に関する宣言など関係の規程等を踏まえ、次の事項を基本的な方針とする。

(1)　鳥取県文化の発展に寄与し、県民の持つ多様な要求に応えるため、その調査、研究、教養、趣味、娯楽等に必要とされる資料を、幅広く計画的に収集する。

(2)　基本的人権のひとつである、知る自由を保障するため、あらゆる思想、信条、学説、宗派に対して、それぞれの観点に立った資料を、公平かつ幅広く収集する。従って、図書館の収集した資料がどのような思想や主張をもっていようとも、それを図書館及び図書館員が支持することを意味するものではない。

(3)　個人・組織・団体からの圧力や干渉によって収集の自由を放棄したり、紛糾をおそれて自己規制したりしない。

(4)　市町村図書館等に対する援助と、図書館活動推進のための資料を収集する。

(5)　小・中・高等学校、特別支援学校図書館等に対する援助と、図書館活動推進のための資料を収集する。

(6)　鳥取県の文化的、風土的特性に立脚した、特色ある資料の収集をすすめ、特に郷土に関する資料（以下「郷土資料」という。）の収集に留意する。

(7) 本県の経済・産業・文化の発展に貢献し、県民一人ひとりの生活や仕事に役立つよう、専門学術書など地域と個人の課題解決の支援に必要な資料を積極的に収集する。

(8) 環日本海交流をはじめとする本県の国際交流の施策に沿った資料を積極的に収集する。

(9) メディアの多様化に対応し、紙媒体資料や映像録音資料等と併せて、電子資料・情報の収集に努める。

（種類別収集方針）

第３条　資料の収集は、前条の基本方針を踏まえ、次の各号に掲げる種類ごとに、当該各号に定める収集方針に沿って行うものとする。

(1)　図書

ア　図書は、基本的資料を中心として、各分野にわたり幅広く収集する。さらに、必要に応じて高度で、専門的な資料についても収集する。

イ　外国語図書は、基本的資料及び外国語で書かれた日本に関する資料を幅広く収集する。

(2)　逐次刊行物

ア　新聞は、代表的一般紙のほか、地元紙及び各種の代表的専門紙を収集する。縮刷版及びマイクロフィルム版についても、必要に応じて収集する。外国語新聞については、信頼性があり、定評のあるものを収集する。

イ　雑誌は、各分野における主要なもの、調査研究に必要なもの、時宜にかない利用度の高いもの及び地元発行のものを収集する。外国語雑誌は、国際的に定評があり、日本との関係が深いものを収集する。

ウ　その他の逐次刊行物は、必要に応じて収集する。

(3)　電子資料

ア　電子情報は、鳥取県関係の情報を中心に、収集・保存する。

イ　電子出版物(CD-ROM、DVD-ROM 等)は、通常の印刷物より利便性が高く、調査研究に役立つものを収集する。

ウ　ネットワーク系資料(オンラインデータベース)は、調査研究及びレファレンスに有用なものを厳選し、環境を整備する。

(4)　映像録音資料

ア　カセットテープ、コンパクトディスク、ビデオテープ、ビデオディスク、映画フイルム、スライドフイルムなど

の資料は、教育的、記録的、文化的価値を勘案し、厳選して収集する。

イ　具体的な収集については、別に指針を定める。

(5)　その他の資料

地図、パンフレット、マイクロフィルム等を、必要に応じて収集する。

（目的別収集方針）

第４条　目的別の資料収集方針は、次のとおりとする。

(1)　参考図書

県民が調査研究を行うために必要な、辞書、事典、便覧、統計、年鑑等を、各分野にわたり、系統的に収集する。

(2)　郷土資料

ア　鳥取県の歴史、風土、政治、社会、文化等に関する郷土資料は、図書を中心とし、古文書・記録、映像録音資料も含めて積極的に収集する。

イ　県内各地域で発行される雑誌、新聞、各種団体等の機関誌、記念誌などは継続的に収集する。

ウ　鳥取県人の著作、各種関係資料などは、網羅的に収集する。

エ　鳥取県、各行政委員会及び県議会が作成し、発行する資料は、網羅的に収集する。この場合において、類縁機関、特に県立公文書館との連携に努める。

オ　県内市町村の発行する資料については、基本的な資料を継続的に収集する。

(3)　市町村図書館・学校図書館等貸出用協力図書

市町村図書館及び学校図書館等の実態を考慮し、多様な資料要求に応ずるよう努める。

(4)　児童図書

子どもが豊かな人間性を養うことのできる資料を収集する。各分野の評価の定まった資料は、系統的に収集し、充分な複本を揃える。また、児童図書及び児童文化を研究するため資料の収集に努め、特に新刊児童図書は、選定見本として、積極的に購入する。

(5)　障がい者・高齢者用資料

点字図書、録音図書、大活字本等を必要とする障がい者・高齢者のために、その収集に努める。また、障がい者・高齢者を理解するための資料を収集する。

(6)　環日本海関係資料

ア　鳥取県と交流を行っている環日本海諸国（韓国・中国・ロシア）に関する資料及び各言語で書かれた資料を収集する。

イ　具体的な収集については、別に指針を定める。

(7) 特色ある資料

鳥取県の地域的、伝統的特性を生かし、もって現代社会の当面する課題に対応するため、次の資料は積極的に収集し、その充実を図る。

・野鳥に関する資料
・紙に関する資料
これらについては、単に関連図書のみでなく、代表的逐次刊行物、映像録音資料も収集する。

（資料収集における留意事項）
第５条　資料の収集に当たっては、次のことに留意する。
(1)　客観的に公正な立場で選定する。
(2)　新刊情報誌、カタログ等各種の出版情報、書店等からの現物見計らい、利用者等からのリクエストなどを、広く活用する。また、全国各地のすぐれた 地方出版物について、必要な情報を得るよう努力し、収集に努める。
(3)　現代社会の当面する諸問題に、常に関心を持ち、新しく展開している主題の資料は、時期を逸することなく、積極的に収集する。
(4)　同和問題をはじめとする人権問題に関する資料は、積極的に収集するものとし、別に指針を定める。
(5)　寄贈による以外、入手が困難な資料については、発行者等に積極的に働きかけて収集を図る。
(6)　郷土資料、基本的な児童図書は、原則として複本を収集する。その他の利用頻度の高い資料も、必要に応じて、複本の収集を考慮する。
(7)　常に新鮮で、利用者の期待に応え得る資料を維持し、充実させるため、資料の更新を適切に行う。
(8)　郷土資料の収集及び保存、利用については、他の図書館及び博物館、公文書館、教育センター等の類縁機関と常に協力する。
(9)　一部の専門家に向けて書かれた特殊な主題に関する資料は、慎重に選定する。
(10) 次のものは、原則として収集の対象としない。
　ア　学習参考書、受験参考書及び問題集
　イ　その他、県立図書館資料として不適当なもの。
(11) 資料の収集は、新刊書を中心に行うが、必要に応じて、古書の収集も行う。
(12) 幅広い収集を図るため、類縁機関等から専門書の収集に関して助言を受けるとともに、県民の要求に積極的に応える。

（資料の選定と収集）
第６条　資料の選定は、選定委員会において行う。リクエスト本についても、同様とする。
２　選定委員会は、館長、副館長、各課・係長及び環日本海交流室長で構成し、委員長は館長とする。館長が不在のときは、副館長が委員長の職務を代行する。
３　選定委員会の会議は、原則として週１回開催するものとし、資料課が運営する。
４　資料選定の精度を高めるため、選定リスト及び見計らい図書を、予め各職員でよく検討し、その予備選定に基づいて会議で協議を行い決定する。
５　寄贈資料についても、この方針に基づいて、受入を決定する。

（その他）
第７条　この方針に定めるもののほか、その運用等に関し必要な事項は、別に定める。

附　則　この方針は、平成 4 年 4 月 1 日から施行する。
附　則　この方針は、平成 17 年 4 月 24 日から施行する。
附　則　この方針は、平成 28 年 9 月 27 日から施行する。

7　鳥取県立図書館資料保存方針

（目的）

第１条　この方針は、鳥取県立図書館が所蔵する資料の保存に当たって、必要な事項を定めることを目的とする。

（保存の基本方針）

第２条　前条の「保存」とは、保護及び修復を含み、現在及び将来にわたる利用を前提とするものである。

２　「保存」の対象は、「鳥取県立図書館資料収集方針」第２条第２項に基づき収集された資料である。

３　「鳥取県立図書館資料収集方針」第３条（3）の「電子資料」については、「総合的なデジタル化計画」（平成 30 年 3 月策定）の内容に留意して保存を行う。

４　当館は市町村立図書館に比べて資料保存機能の比重が大きい図書館であるとの自覚にたって資料保存対策を進める。

５　郷土資料については、特段の対策を講じねばならない。また、当館がコレクションとして収集している資料についても同様とする。

６　他の図書館等との相互協力に配慮する。

７　資料保存対策を実効あるものにするため、図書館員の資料保存に対する意識を喚起する。

８　資料保存は、「鳥取県立図書館資料収集方針」、「鳥取県立図書館利用規程」、「鳥取県立図書館資料除籍要領」と密接な関連があることに留意する。

（具体的資料保存方針）

第３条　資料保存の具体的手法は次のとおりとする。

(1) 環境

ア　温度・湿度の管理

書庫、閲覧区域とも空調設備の保全に万全を期して、大幅に温湿度が変化しないように留意する。

イ　光・照明の適正化

光・照明は、紫外線と熱が資料の劣化要因となるため、直射日光を避け、照明器具は紫外線を軽減するものを極力使用し、保管・閲覧・展示区域においては許される限り照度を低く保つようにする。

ウ　防塵及び防虫

蔵書を塵・昆虫・微生物（黴）等から防護するため、定期的かつ継続的に注意深く清掃し、空調に留意する。

エ　防災

防災については、火災だけでなく、地震・水害その他の災害について、それらに対処するため、防災計画を策定することとする。

オ　盗難防止

資料の盗難防止対策に留意する。なお、部外者の書庫への不正侵入が行われないように考慮する必要がある。

(2) 施設、設備

資料の適切な保存のために、適正なスペースを確保するよう、資料の年次的増加、多様化を見込み、資料の除籍を進めるとともに、書庫の整理に努める。

(3) 取り扱い

ア　基本的習慣付け

基本的な資料の取り扱いについては、「資料の取り扱い手引き」に従うこととするよう努める。

イ　資料の納品時（資料の一時的保管）

納入された資料で、長期保管する必要がある場合は、紫外線・ほこりの影響を受けにくい場所に保管する。また、必要に応じて燻蒸を行う。

ウ　資料の受入時

受入後、資料の利用に不都合が生じることが想定される場合は、資料の機能に合わせ出来るだけ資料の手入れを行う。

エ　資料の装備

資料の装備については、資料の形態・貴重の是非・装備の必要性・資料への影響等を考慮し、適切な対応を検討する。

オ　閲覧・貸出時

閲覧・貸出・複写業務の資料の取り扱いについては、カウンター業務マニュアルに従うこととする。

(4) 保管

資料はその媒体や形態によって区分し、書架の種類も考慮に入れて配架を行う。また、防塵・防虫対策に留意して保管する。

(5) 保存

ア　方法の選択

資料のサンプリング調査で実態の把握をし、当館にとっての価値、劣化の程度、利用頻度の３つの側面を合わせて考慮し、次のいずれかによって保存する。

①原形保存

資料の原形をできるだけ尊重する保存方法である。特に貴重書・郷土資料については、原形の尊重、可逆性のある対策、資料の現状と処置の記録化を遵守する。

②内容保存

（ア）資料の原形は変更しても内容の保存を行うもので、製本、媒体変換、買い替え等の方法がある。ただし、製本については安易な改修はしないものとする。

（イ）媒体変換の方法としては、マイクロ化、電子化又は中性紙への複写とする。

イ　分担保存

書庫の収容スペースには限度があるので、鳥取県立公文書館や国立国会図書館等の所蔵状況を考慮し、保存すべき資料を選択調整して、資料と書庫の経済的活用を図ることとする。

２　映像録音資料、電子資料、マイクロフィルム等紙媒体以外の資料については、資料の特性に留意しながら、前項の保存方針に準じて行う。なお、電子化を行ったデータの保存については、「総合的なデジタル化計画」第３章に留意して行う。

（意識化）

第４条　資料保存対策を実効あらしめるためには、図書館員の資料保存に対する意識が重要である。更に、図書館職員のみならず利用者、業者の資料保存に対する意識を喚起することも重要である。

(1) 図書館員

資料保存に対する館員の意識を喚起するため、研修会を行う。また、資料保存上必要な資料の取り扱いに関する手引書を作成する。

(2) 利用者

図書館の利用案内、ホームページ等により、利用者に対して資料保存についての注意を絶えず喚起することが望ましい。

(3) 取り扱い業者

資料を取り扱うときに、資料保存の意識に基づいて注意を払ってもらうため、業者向けの資料の取り扱いについての手引書を作成する。

（細部規程）

第５条　この方針の運用に当たって必要な事項は別に定める。

附　則

この方針は、平成８年８月 28 日から施行する

附　則

１　この方針は、平成 29 年４月１日から施行する

２　平成 29 年度に予定している総合的なデジタル化計画の策定に伴う改正を同年度中に行うものとする。

附　則

この方針は、平成 30 年４月１日から施行する

８　鳥取県立図書館資料除籍要領

（目　的）

第１条　この要領は、県民に適切な情報を提供するとともに、書庫を含めた図書館資料の適切な管理を図るため、その除籍に関し必要な事項を定めることを目的とする。

（図書館資料の範囲）

第２条　この要領に定める図書館資料の範囲は、鳥取県立図書館資料収集方針(以下「方針」という。)第2条第1項に規定するとおりとする。

（除籍対象資料）

第３条　図書館資料が次の各号のいずれかに該当する場合は、除籍対象とする。

１　亡失資料

(1)　蔵書点検により所在不明が明らかとなり、1か月調査してなお所在が確認できないもの。

(2)　貸出資料のうち、利用者が行方不明又は連絡不通となった日以降最初の蔵書点検の終了日までに連絡先の把握ができなかったもの及び災害その他やむを得ない理由により回収不能となったもの。

(3)　貸出資料のうち、利用者が亡失し回収不能となったもの。

２　汚損、破損資料

汚損、破損が著しいもので、補修不能又は補修価値がないもの。

３　不要資料

(1)　複本があり保存の必要がないもの。

(2)　逐次刊行物で、保存年限を経過したもの。

(3)　既存資料のマイクロフィルム化、デジタル化等により、保存形態の変更を行い、原資料の保存を必要としなくなったもの。

４　保管換資料

県の他の機関に保管換えを行うもの。

５　数量更正資料

分割又は併合等により数量の更正を行うもの。

６　長期未返却

貸出資料のうち、督促等の努力にもかかわらず回収不能となったもの。

７　次に掲げる資料で、方針第6条の選定委員会において保存の必要がないと認められたもの

(1)　同じタイトルで版を重ね出版年が古いもの。

(2)　同様の内容を取り扱ったもの。

(3)　科学技術の進歩等により内容が陳腐化したもの。

(4)　都道府県公共団体以外の団体・機関の出版物

(5)　内容が中四国近畿以外の地域のもの。

(6)　時間の経過により内容が古くなり、利用価値・資料的価値がなくなったもの。

８　前各号に掲げるもの以外で館長が特に保存の必要がないと認めるもの。

（除籍手続き）

第４条　除籍対象資料は、方針第6条に定める選定委員会において審査し、館長が除籍を決定する。その際は、資料の重要性と国立国会図書館をはじめとする他館所蔵について考慮するものとする。

２　前項の規定により除籍することが決定した資料の除籍手続きは、鳥取県物品事務取扱規則（昭和39年3

月鳥取県規則第12号）に定めるところにより行わなければならない。

（その他）

第５条　この要領に定めるもののほか、除籍に関し必要な事項については、別に館長が定める。

附　則　この要領は、平成8年7月11日から施行する。

附　則　この要領は、平成13年6月27日から施行する。

附　則　１　この要領は、平成28年9月27日から施行する。

２　鳥取県立図書館所蔵資料除籍基準は、廃止する。

9　県内公共図書館設置状況

1　公共図書館

（平成３１年４月１日現在）

図書館名	館長名	郵便番号	所在地	電話番号	ﾌｧｸｼﾐﾘ番号
鳥取県立図書館	網浜　聖子	680－0017	鳥取市尚徳町 101	0857－26－8155	0857－22－2996
鳥取市立中央図書館	田村　晴夫	680－0845	鳥取市富安 2－138－4	0857－27－5182	0857－27－5192
鳥取市立用瀬図書館	岸本　　修	689－1201	鳥取市用瀬町用瀬 104－2	0858－87－2702	0858－87－2732
鳥取市立気高図書館	湯谷みゆき	689－0334	鳥取市気高町北浜 3－121－6	0857－37－6036	0857－37－6037
米子市立図書館	菅原　　朗	683－0822	米子市中町 8	0859－22－2612	0859－22－2637
倉吉市立図書館	山脇　幸人	682－0816	倉吉市駄経寺町 187－1	0858－47－1183	0858－47－1180
倉吉市立せきがね図書館	山脇　幸人	682－0402	倉吉市関金町大鳥居 193－1	0858－45－2523	0858－45－2523
境港市民図書館	嘉賀　收司	684－0033	境港市上道町 3000	0859－47－1099	0859－47－1111
岩美町立図書館	山口　浩司	681－0003	岩美郡岩美町浦富 1038-6	0857－72－0510	0857－73－1440
八頭町立郡家図書館	奥平　　徹	680－0463	八頭都八頭町宮谷 256－4	0858－72－6660	0858－72－6661
八頭町立船岡図書館	奥平　　徹	680－0471	八頭郡八頭町船岡 539-1	0858－72－3970	0858－72－0813
八頭町立八東図書館	奥平　　徹	680－0601	八頭郡八頭町北山 48-1	0858－84－6622	0858－84－6623
若桜町立わかさ生涯学習情報館	村山　洋子	680－0701	若桜町若桜 751	0858－82－6860	0858－82－6861
智頭町立智頭図書館	國岡　厚志	689－1402	智頭町智頭 2076－2	0858－75－4123	0858－75－0033
湯梨浜町立図書館	杉村　和祐	689－0714	湯梨浜町龍島 497	0858－48－6012	0858－32－2210
町立みささ図書館	馬野眞由美	682－0195	三朝町大瀬 999－2	0858－43－1145	0858－43－1343
北栄町図書館	妻由　静代	689－2221	北栄町由良宿 803－1	0858－37－5515	0858－37－5514
北栄町図書館北条分室	妻由　静代	689－2111	北栄町土下 112	0858－36－3219	0858－36－5562
琴浦町図書館	藤本　広美	689－2303	琴浦町徳万 266－5	0858－52－1115	0858－52－1155
琴浦町図書館赤碕分館	藤本　広美	689－2501	琴浦町赤碕 1140－1	0858－55－7547	0858－55－7534
南部町立法勝寺図書館	新井　宏則	683－0351	南部町法勝寺 342	0859－66－4463	0859－66－4463
南部町立天萬図書館	新井　宏則	683－0201	南部町天萬 558 天萬庁舎 1 階	0859－64－3791	0859－64－3795
日吉津村図書館	加藤　文康	689－3553	日吉津村日吉津 930	0859－27－0204	0859－27－0624
大山町立図書館	船越　延子	689－3111	大山町赤坂 766－1	0858－49－3010	0858－49－3011
大山町立図書館大山分館	門脇　英之	689－3332	大山町末長 269－1	0859－53－3003	0859－53－3015
大山町立図書館名和分館	神坂　俊明	689－3211	大山町御来屋 263－1	0859－54－2688	0859－54－5215
伯耆町溝口図書館	小林　千春	689－4201	伯耆町溝口 652－1	0859－62－0717	0859－63－0075
伯耆町岸本図書館	小林　千春	689－4133	伯耆町吉長 49	0859－68－3605	0859－39－8017
日南町図書館	村上　伴樹	689－5212	日南町霞 785	0859－77－1112	0859－77－1114
日野町図書館	生田　　求	689－4503	日野町根雨 129－1	0859－72－1300	0859－72－1320
江府町立図書館	矢下　慎二	689－4401	江府町江尾 1944－2	0859－75－2005	0859－75－3942

2　大学等図書館

図書館名	館長名	郵便番号	所在地	電話番号	ﾌｧｸｼﾐﾘ番号
鳥取大学附属図書館	松浦　達也	680－8554	鳥取市湖山町南 4 丁目 101	0857－31－5672	0857－31－5669
鳥取大学医学図書館	松浦　達也	683－8504	米子市西町 86	0859－38－6462	0859－38－6469
公立鳥取環境大学 情報メディアセンター	齊藤　明紀	689－1111	鳥取市若葉台北 1 丁目 1－1	0857－38－6730	0857－38－6734
鳥取看護大学・鳥取短期大学付属図書館	河村 壮一郎	682－8555	倉吉市福庭 854	0858－26－9121	0858－26－9121
米子工業高等専門学校 図書館情報センター	川邊　　博	683－8502	米子市彦名町 4448	0859－24－5006	0859－24－5269

１０　沿革

１　旧県立鳥取図書館

年　月　日	図　書　館　の　歩　み
昭和 2 年 12 月 22 日	鳥取県議会において、御大典事業として図書館設立の件可決。
4 年 8 月 10 日	文部省、県立図書館設立を認可。
5 年 12 月 10 日	前年 9 月、建築に着工した本館、書庫、講堂が竣工。
6 年 7 月 18 日	講堂において修祓式を挙げ、閲覧室で落成式を挙行。
6 年 7 月 21 日	閲覧開始。
8 年 11 月 22 日	鳥取県訓令をもって中央図書館に指定、告示。
18 年 9 月 10 日	鳥取地方に大地震起こり被害甚大、閲覧業務を一時停止。
20 年 7 月 1 日	図書館施設を県庁舎に充当するため、全館移転命令を受ける。
20 年 10 月 23 日	疎開先より順次復帰して、閲覧業務を開始。
22 年 11 月 27 日	天皇陛下、本館に行幸される。
23 年 5 月 1 日	米子分館、米子医大にて開館。（設置は前年 11 月 28 日）
23 年 11 月 16 日	倉吉分館、打吹駅前「蔦屋」にて開館。（設置は前年 11 月 27 日）
24 年 10 月 1 日	日野分館、日野高等学校（日野町）内で開館。
25 年 7 月 20 日	図書館法施行。全館閉架式のところ、一部開架式を採用実施。
26 年 10 月 1 日	米子分館の本館昇格決定、日野分館が同館の分館となる。
26 年 12 月 18 日	八頭分館、郡内町村の寄附と県費により国中村にて開館。
27 年 4 月 17 日	鳥取大火発生、一部建物被災、周辺は焼野原となって罹災者収容、閲覧中止。
28 年 6 月 27 日	気高分館にて県内初の自動車文庫を開始。（郡内のみ）
32 年 4 月 15 日	視聴覚ライブラリーを県教育委員会事務局社会教育課へ移管。
33 年 4 月 1 日	鳥取県立図書館協議会に関する条例公布。
39 年 11 月 1 日	本県出身者著作物の保存紹介のため、県人文庫を設置。
42 年 8 月 1 日	小学生への貸出しを開始。
42 年 10 月 19 日	明治百年事業の一環として、鳥取藩史（全 7 巻）刊行決定。
46 年 3 月 31 日	気高分館廃止。
50 年 4 月 1 日	鳥取藩池田家資料の県立博物館への移管を終了。
51 年 3 月 31 日	八頭分館廃止。
54 年 3 月 23 日	倉吉分館、移転新館落成、開館。
58 年 4 月 1 日	一般図書室の貸出を開始。
	自動車文庫を、市町村図書館・中央公民館に対する協力図書セット配本方式に改める。
平成元年 4 月 1 日	倉吉分館廃止。（倉吉市へ移管）
2 年 3 月 31 日	県立鳥取図書館廃止。

2　鳥取県立図書館建設の経緯

年　月　日	図　書　館　の　歩　み
昭和 54 年 3 月	鳥取図書館建設調査委員会が鳥取県立鳥取図書館建設調査報告書を公表。
56 年 1 月 14 日	鳥取大学附属小・中学校、湖山地区に移転決定。
56 年 1 月 22 日	県政 100 年記念事業として図書館の建設決定。
56 年 6 月 28 日	同跡地利用計画で図書館・文書館・県民会館の建設予定地として発表。
56 年 11 月	鳥取大学附属小・中学校跡地利用計画検討委員会を設置。
60 年 10 月 11 日	鳥取県立図書館建設準備会設置。
61 年 2 月 10 日	鳥取大学附属小・中学校跡地利用計画検討委員会最終報告で 3 館併設を公表。
61 年 10 月 7 日	県民会館・図書館・公文書館基本構想指名設計競技を 9 社により実施。
62 年 3 月 10 日	基本構想指名設計競技の当選作品決定。（佐藤武夫設計事務所）
62 年 5 月 22 日	佐藤武夫設計事務所と基本設計契約。
62 年 11 月 12 日	佐藤武夫設計事務所と実施設計契約。
63 年 7 月 9 日	鳥取県立図書館・公文書館の建設工事着工。
平成 2 年 3 月 20 日	鳥取県立図書館・公文書館の建設工事完成。（建設工事費 3，555，307 千円）

3　鳥取県立図書館

年　月　日	図　書　館　の　歩　み
平成 2 年 4 月 1 日	鳥取県立図書館の設置及び管理に関する条例（鳥取県条例第 2 号）、鳥取県立図書館管理規則施行。 なお、閲覧・貸出業務は引き続き 6 月 29 日まで旧館で行う。
2 年 7 月 1 日	県立米子図書館廃止（米子市へ移管）。
2 年 7 月 1 日	移転と開館準備のため 9 月末まで臨時休館。
2 年 9 月 29 日	鳥取県立図書館・公文書館の開館式挙行。
2 年 10 月 1 日	業務開始。コンピュータ稼動開始（国立国会図書館及び端末機設置市町村とのオンライン化）。宅配便による資料提供サービス試行。
2 年 12 月 5 日	鳥取県図書館協会設立総会開催。
3 年 4 月 1 日	宅配便による資料提供サービスの本格実施。
5 年 5 月 21 日	全国図書館大会開催準備委員会設置。
5 年 9 月 21 日	一般図書室（1 階）に環日本海図書コーナーを開設。
6 年 6 月 8 日	全国図書館大会実行委員会設置。
6 年 10 月 26 日	全国図書館大会開催（10 月 28 日まで）。
7 年 4 月 21 日	環日本海交流室開設。
7 年 5 月 1 日	倉吉市立図書館と司書相互派遣（12 月 31 日まで）。
7 年 7 月 26 日	ロシア連邦沿海地方の図書館と図書館業務協力に関する協定を締結。
8 年 6 月 6 日	中国河北省図書館と図書交換に関する協定を締結。
9 年 6 月 13 日	韓国江原道春川市立図書館と図書交換に関する協定を締結。
10 年 9 月 30 日	第 6 書庫に集密書架設置。
12 年 7 月 1 日	ホームページを開設し「とりネット」とインターネットからの蔵書検索等の情報提供を開始。
12 年 10 月 18 日	鳥取県図書館横断検索システム開始。

年　月　日	図　書　館　の　歩　み
13年4月1日	5月から10月まで開館時間を延長（19時まで）。
13年7月20日	月曜・祝日開館試行開始。
13年11月3日	貸出手続確認装置設置。
14年4月1日	月曜・祝日開館本格実施。
14年4月25日	図書館ボランティア活動講習会を開催し活動を開始。
14年12月1日	鳥取大学附属図書館と図書館利用の相互協力に関する協定を締結。
15年2月1日	鳥取環境大学情報メディアセンターと図書館利用の相互協力に関する協定を締結。
15年4月1日	市町村図書館等への大量一括貸出図書の搬送を業者に委託。 児童書の全点購入を開始。 鳥取市民図書館と司書相互派遣（～平成16年3月31日まで）
15年4月22日	ビジネス支援委員会を立ち上げ、仕事に役立つビジネス支援サービスのあり方を検討。
15年6月1日	高等学校15校に対して、宅配便による資料提供サービスを開始。
15年7月	高等学校10校に対して、セット図書の貸出を開始。
16年2月1日	米子工業高等専門学校図書館と図書館利用の相互協力に関する協定を締結。 バリアフリー工事。
16年3月1日	鳥取短期大学図書館と図書館利用の相互協力に関する協定を締結。
16年4月1日	利用者用インターネット端末の運営開始。 高等学校全校（含私立）に対して、宅配便による資料提供、セット図書の貸出を開始。 県立盲・聾・養護学校に対して、宅配便による資料提供サービスを開始。
16年4月	ビジネス支援事業を本格的に開始。
16年5月	第二月曜休館開始。
17年3月31日	郷土出身文学者に関する小冊子を刊行を開始（シリーズ（1）は尾崎放哉）。
17年9月18日	環日本海交流室開室10周年記念シンポジウム開催。
17年10月11日	シンポジウム「ディスカバー図書館　in　とっとり」開催。
17年10月28日	県庁内図書室の開室。
18年2月	第5書庫集密書架設置。
18年2月1日	インターネットからの予約受付開始（市町村利用者カードでも登録すれば可能に）。
18年3月31日	同時に利用状況確認・利用者情報変更・SDIサービスを始める。 「鳥取県立図書館の目指す図書館像」の策定。 郷土出身文学者に関する小冊子　シリーズ（2）生田春月の刊行。
18年4月1日	高等学校図書館（東・中・西部各1校）に副主幹を配置。 大規模な組織改正の実施（郷土資料課、環日本海交流室、総務係、相談係、児童図書係、情報発信担当、学校・市町村担当、くらし・産業支援担当、収書・整理係）の新設。
18年4月	医療・健康情報サービス、法情報サービス提供開始。
18年4月	休館日の変更（第二月曜から第二木曜へ変更）。
18年7月7日	「闘病記文庫」の開設。
19年1月29日	「Library of the Year 2006」受賞
19年3月31日	郷土出身文学者に関する小冊子　シリーズ（3）田中寒楼の刊行。

年　月　日	図　書　館　の　歩　み
19年7月	闘病記文庫開設1周年記念フォーラムを開催。
19年8月	鳥取県立図書館の目指す図書館像・アクションプランを作成。
19年11月	空調設備（熱源機器）全面改修。
20年1月25日	「法情報検索マップ」の提供開始。
20年3月31日	郷土出身文学者に関する小冊子　シリーズ（4）河本緑石の刊行。
20年4月	特別支援学校への巡回相談開始。
20年6月6日	「ディスカバー図書館 inよなご」を開催。
20年6月	利用者用インターネット端末の増設（7台→17台）。
	鳥取県政パブリックコメント支援サービス開始。
20年7月	闘病記文庫開設2周年記念シンポジウムを開催。
20年8月	CD貸出開始。
21年1月	鳥取県立厚生病院図書室オープンに伴い、支援開始。
21年3月17日	「ハンセン病問題啓発資料コーナー」設置。
	資料保存検討委員会による提言。
21年3月31日	郷土出身文学者に関する小冊子（5）伊良子清白の刊行。
21年8月21日	日本海テレビより障がい者サービス用機器受贈。
21年11月21日	鳥取県立図書館開館20周年記念事業「ディスカバー図書館 in とっとりⅡ」
・22日	開催。
21年11月 28日	鳥取県立図書館開館20周年記念関連事業開催（翻訳絵本の読み聞かせ、鳥取に
・29日	伝わる昔話を聞く会、映画を観る会、図書館探検）。
22年2月13日	環日本海交流室開室15周年記念講演会を開催。
22年3月	「働く気持ち応援コーナー」設置。
	「環日本海講演会記録集　2002－2007」の刊行。
	郷土出身文学者に関する小冊子　シリーズ(6)　生田長江の刊行。
22年6月	フリースポット（ＦＲＥＥＳＰＯＴ）の提供開始。
23年2 月	図書館システムの更新及びホームページリニューアル。
23年3 月	郷土出身文学者に関する小冊子　シリーズ(7)　尾崎翠の刊行。
23年7 月	「闘病記文庫」のリニューアル開設。
23年9月7日	Twitterを開始。
24年3 月	郷土出身文学者に関する小冊子　シリーズ（8）池田亀鑑の刊行。
24年7 月	「ドリームティーンズコーナー」設置。
24年8 月	「まんが王国とっとりコーナー」設置。
24年9 月	「はーとふるサービスコーナー」設置。
	「あたまイキイキ音読教室」開始。
24年10月31日	慶應義塾大学糸賀研究室が全国の公共図書館を対象に実施した「国立国会図書館向けサービス・事業に関する調査」（平成24年6月26日～7月20日実施。10月31日結果公表）において、鳥取県立図書館が「その図書館の活動が優れているから注目している図書館」として、国立国会図書館を除く全国の都道府県・市町村図書館の中で、最高の評価を得る。
25年3 月	「法律情報コーナー～暮らしの法律あれこれ～」設置。
	郷土出身文学者に関する小冊子　シリーズ（9）阪本四方太の刊行。
25年3月31日	「鳥取県立図書館の目指す図書館像」の改定。

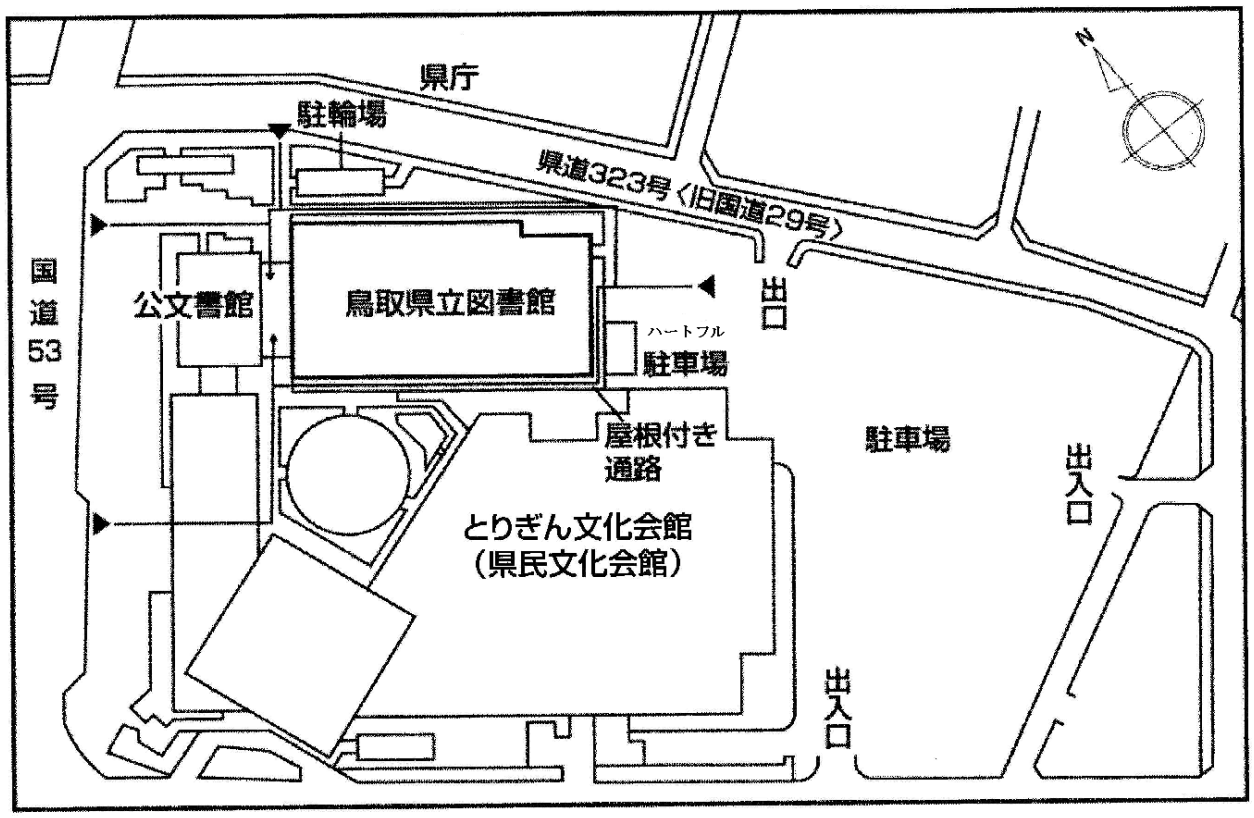
年　月　日	図　書　館　の　歩　み
25年4月1日	個人貸出に係る貸出点数の増(８冊以内→12冊以内)。 開館時間中のブックポストへの返却の受付開始。
25年6月5日	一般社団法人鳥取県中小企業診断士協会、公益財団法人鳥取県産業振興機構、倉吉市立図書館との連携協力に関する協定を締結。
25年6月	facebook開設。
25年7月5日	「ふるさと鳥取コーナー」設置。
25年9月	「はーとふるサービスコーナー」リニューアル。 録音図書の貸出開始。
25年9月15日	「いきいきライフ応援コーナー」設置。
25年10月10日	一般社団法人鳥取県中小企業診断士協会、公益財団法人鳥取県産業振興機構、株式会社日本政策金融公庫米子支店、米子市立図書館と連携協力に関する協定を締結。
25年12月	「手話の本コーナー」設置。
26年3月	郷土出身文学者シリーズ別巻「まんがで読む鳥取県 郷土が生んだ文学者たち」の刊行。
26年3月14日	「子ども読書応援ルーム」開設。
26年7月11日	「知ろう！学ぼう！楽しもう！みんなの手話コーナー」開設。
26年7月	「手話で楽しむおはなし会」開始。
26年8月1日	「国際交流ライブラリー」開設。
26年10月	「手話・字幕付図書館紹介DVD」完成。
27年1月	遠隔手話通訳サービス開始。
27年2月	「闘病記文庫コーナー」リニューアル。
27年3月	郷土出身文学者シリーズ特別編『とっとり文学の情景』の刊行。
27年4月1日	「学校図書館支援センター」開設。
27年8月2日	環日本海交流室開室20周年・国際交流ライブラリー開設1周年記念シンポジウムを開催。
27年10月2･3日	県立図書館開館25周年記念シンポジウムを開催。
28年2月	図書館システム更新（マイライブラリ機能等追加)、ホームページリニューアル
28年3月	郷土出身文学者シリーズ（10)『大江賢次』の刊行。
28年3月	学校図書館支援センターが事務局となり、「とっとり学校図書館活用教育推進ビジョン」の策定と「つなげる・ひろげる・そだてる～学校図書館活用教育ハンドブック」を作成。
28年4月	デジタル検討委員会設置（館内)。 託児で来ぶらり開始。
28年7月	「闘病記文庫」リニューアル
28年11月	「Library of the Year 2016 ライブラリアンシップ賞」受賞
29年3月	郷土出身文学者シリーズ（11)『鳥取ゆかりの女性文学者』の刊行。
29年4月	サポートの必要な家庭応援サービスを開始。
30年3月	郷土出身文学者シリーズ（特別編)『とっとり文学の情景（増補版)』の刊行。
30年4月1日	北栄町図書館と司書相互派遣（31年3月31日まで）
31年2月	「放送ライブラリー」（放送番組センター）利用開始。

11 施 設 の 概 要

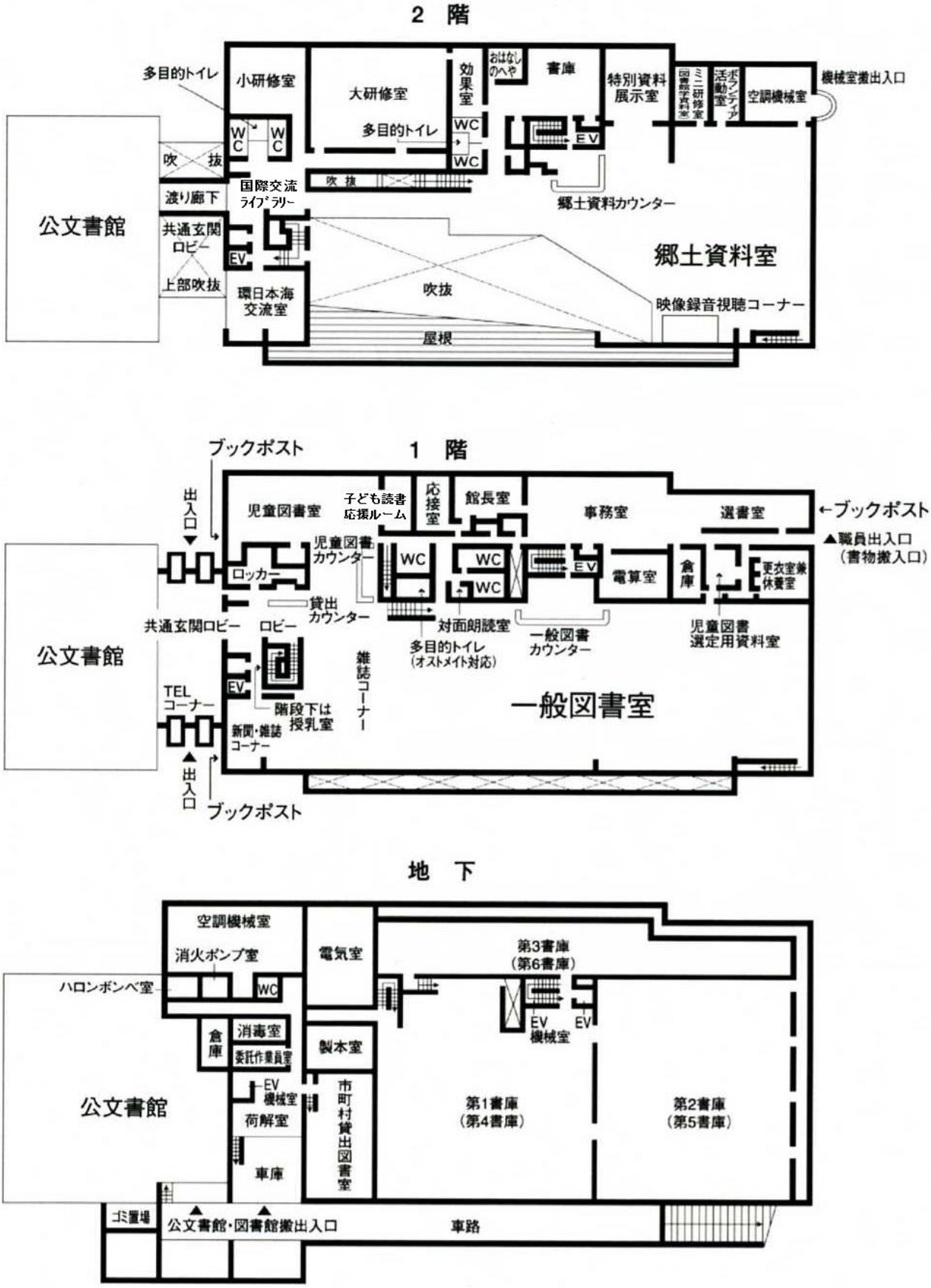
（1）敷地・建物の概要

構　　造　鉄筋コンクリート造　地下１階地上２階
敷地面積　29,681㎡
建築面積　3,035.38㎡
延 面 積　8,799.39㎡（図書館　8,694.39㎡、自転車置場105.0㎡）

（2）配 置 図



（3）平　面　図


2　階
多目的トイレ
小研修室
大研修室
効果室
おはなしのへや
書庫
特別資料展示室
ミニ研修室
ボランティア活動室
空調機械室
機械室搬出入口
WC
多目的トイレ
EV
吹抜
渡り廊下
国際交流ライブラリー
郷土資料カウンター
公文書館
共通玄関ロビー
上部吹抜
郷土資料室
環日本海交流室
吹抜
映像録音視聴コーナー
屋根
1　階
ブックポスト
出入口
児童図書室
子ども読者応援ルーム
応接室
館長室
事務室
選書室
←ブックポスト
▲職員出入口（書物搬入口）
児童図書カウンター
ロッカー
貸出カウンター
電算室
倉庫
更衣室兼休養室
共通玄関ロビー
ロビー
対面朗読室
一般図書カウンター
児童図書選定用資料室
多目的トイレ（オストメイト対応）
公文書館
雑誌コーナー
TEL
コーナー
階段下は授乳室
新聞・雑誌コーナー
一般図書室
出入口
ブックポスト
地　下
空調機械室
消火ポンプ室
電気室
第3書庫（第6書庫）
ハロンボンベ室
倉庫
消毒室
委託作業員室
製本室
EV機械室
公文書館
荷解室
市町村貸出図書室
第1書庫（第4書庫）
第2書庫（第5書庫）
車庫
ゴミ置場
公文書館・図書館搬出入口
車路

（4）各室の概要

室名	面積（㎡）	機　能　及　び　内　容
一般図書室	1，570．5	○一般図書を開架 ○新聞（当日）・雑誌を開架 〔図書 151，000 冊、新聞・雑誌 510 タイトル、閲覧席 60 席〕 ○利用者用インターネット端末設置（10 台） ○拡大読書機（2 台） ○遠隔手話通訳タブレット端末（１台）
児童図書室	261.1	○児童書、絵本を開架 ○児童用新聞・雑誌を開架〔図書 43，000 冊、閲覧席 20 席〕 ○子ども読書応援ルーム（図書、雑誌を開架、閲覧席 8 席）
対面音訳室 児童図書選定用資料室	5.4 20.1	○視覚障がい者への朗読、録音資料の利用 ○児童図書の新刊見本資料（1 年分）を配架〔図書 3，000 冊〕
郷土資料室	839.1	○郷土関係資料、県人文庫、「鳥」「紙」「ハンセン病」 コレクション を開架 ○郷土雑誌、前日以前の新聞、地形図・航空写真・外国語図書等 を開架 〔図書 42，000 冊、雑誌 36 タイトル、閲覧席 36 席〕 ○映像資料コーナー（4 ブース）
ミニ研修室 （旧図書館学資料室）	30.1	○相談会等
大研修室	265.8	○研修会、講演会等〔120 席〕 ○放送・録画設備、大型スクリーン、プロジェクタ
小研修室	88.3	○研修会、研究会〔30 席〕
環日本海交流室	108.5	○環日本海諸国をはじめとする海外に関する図書を開架 ○新聞・雑誌等を開架〔図書 9，000 冊、新聞・雑誌約 90 タイトル、 閲覧席 8 席〕
特別資料展示室	87.2	○各種資料展示等
市町村貸出図書室 書　庫	145.1	○協力用図書・高校用図書を配架 〔協力用図書 65，000 冊、高校用図書 18，500 冊、協力車 1 台〕
書　庫	1,755.7	○閉架図書等を収蔵〔図書 700，000 冊〕

令和元年度

鳥取県立図書館のすがた

（要覧）

発行日　　令和元年１０月

編集発行　鳥取県立図書館

開 館 時 間

火曜日～金曜日　午前 9:00～午後 6:30（5 月から 10 月の間は、午後 7 時まで）
土・日・月曜日、国民の祝・休日　午前 9:00～午後 5:00

休 館 日

毎月第２木曜日、毎月末日、年末年始、図書特別整理期間

案 内 図

鳥 取 県 立 図 書 館

〒680－0017　鳥取市尚徳町 101 番地
TEL（0857）26－8155（代）
FAX（0857）22－2996
ホームページ ：　http://www.library.pref.tottori.jp/
E－mail ：　toshokan@pref.tottori.lg.jp